

海外諸國に於ける木竹工產品の需要状況

獨本國	東印	英領印度	海峽殖民地	其他の英領地	佛領	香港	朝鮮	亞細亞	暹羅	亞細亞	大洋洲	英領	佛領	獨領	伊太利	羅馬	モロツコ
500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

風琴及部分品輸出表

國別	一九〇八年	一九〇九年	一九一〇年
獨本國	1,000	1,000	1,000
東印	1,000	1,000	1,000
英領印度	1,000	1,000	1,000
海峽殖民地	1,000	1,000	1,000
其他の英領地	1,000	1,000	1,000
佛領	1,000	1,000	1,000
香港	1,000	1,000	1,000
朝鮮	1,000	1,000	1,000
亞細亞	1,000	1,000	1,000
暹羅	1,000	1,000	1,000
亞細亞	1,000	1,000	1,000
大洋洲	1,000	1,000	1,000
英領	1,000	1,000	1,000
佛領	1,000	1,000	1,000
獨領	1,000	1,000	1,000
伊太利	1,000	1,000	1,000
羅馬	1,000	1,000	1,000
モロツコ	1,000	1,000	1,000

海外諸國に於ける木竹工產品の需要状況

英蘇	北亞	愛爾蘭	蘇格蘭	英領	佛領	獨領	伊太利	羅馬	モロツコ
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

國別	一九〇八年	一九〇九年	一九一〇年
獨本國	1,000	1,000	1,000
東印	1,000	1,000	1,000
英領印度	1,000	1,000	1,000
海峽殖民地	1,000	1,000	1,000
其他の英領地	1,000	1,000	1,000
佛領	1,000	1,000	1,000
香港	1,000	1,000	1,000
朝鮮	1,000	1,000	1,000
亞細亞	1,000	1,000	1,000
暹羅	1,000	1,000	1,000
亞細亞	1,000	1,000	1,000
大洋洲	1,000	1,000	1,000
英領	1,000	1,000	1,000
佛領	1,000	1,000	1,000
獨領	1,000	1,000	1,000
伊太利	1,000	1,000	1,000
羅馬	1,000	1,000	1,000
モロツコ	1,000	1,000	1,000

海外諸國に於ける木竹工製品の需要状況

合衆國より輸出したる國別

南亞細亞	三、八三三	六、八三三	九、八三三
亞非利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
歐洲	三、八三三	六、八三三	九、八三三
北亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
南亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
佛蘭西	三、八三三	六、八三三	九、八三三
英國	三、八三三	六、八三三	九、八三三
其他	三、八三三	六、八三三	九、八三三
合計	三、八三三	六、八三三	九、八三三

一九〇八年 一九〇九年 一九一〇年

百七十六

「ピアノ」及「ピアノ」部分品輸出表

南亞細亞	三、八三三	六、八三三	九、八三三
亞非利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
歐洲	三、八三三	六、八三三	九、八三三
北亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
南亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
佛蘭西	三、八三三	六、八三三	九、八三三
英國	三、八三三	六、八三三	九、八三三
其他	三、八三三	六、八三三	九、八三三
合計	三、八三三	六、八三三	九、八三三

一九〇八年 一九〇九年 一九一〇年

海外諸國に於ける木竹工製品の需要状況

合衆國より輸出したる國別

南亞細亞	三、八三三	六、八三三	九、八三三
亞非利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
歐洲	三、八三三	六、八三三	九、八三三
北亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
南亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
佛蘭西	三、八三三	六、八三三	九、八三三
英國	三、八三三	六、八三三	九、八三三
其他	三、八三三	六、八三三	九、八三三
合計	三、八三三	六、八三三	九、八三三

一九〇八年 一九〇九年 一九一〇年

百七十七

「ピアノ」及「ピアノ」部分品輸出表

南亞細亞	三、八三三	六、八三三	九、八三三
亞非利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
歐洲	三、八三三	六、八三三	九、八三三
北亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
南亞米利加	三、八三三	六、八三三	九、八三三
佛蘭西	三、八三三	六、八三三	九、八三三
英國	三、八三三	六、八三三	九、八三三
其他	三、八三三	六、八三三	九、八三三
合計	三、八三三	六、八三三	九、八三三

一九〇八年 一九〇九年 一九一〇年

玩具類輸入表

合衆國に輸入したる國別

國別	一九〇八年	一九〇九年	一九一〇年
清國	1,500	2,000	2,000
印度	1,500	2,000	2,000
暹羅	1,500	2,000	2,000
爪哇	1,500	2,000	2,000
英領	1,500	2,000	2,000
香港	1,500	2,000	2,000
日本	1,500	2,000	2,000
南洋	1,500	2,000	2,000
歐洲	1,500	2,000	2,000
亞非利加	1,500	2,000	2,000
亞細亞	1,500	2,000	2,000
大洋洲	1,500	2,000	2,000
其他	1,500	2,000	2,000
計	1,500	2,000	2,000

備考 風琴、ピアノ、ピアノラ、ピアノプレーヤー、等の輸入無し

玩具類輸出表

合衆國より輸出したる國別

國別	一九〇八年	一九〇九年	一九一〇年
歐洲	1,500	2,000	2,000
亞非利加	1,500	2,000	2,000
亞細亞	1,500	2,000	2,000
大洋洲	1,500	2,000	2,000
其他	1,500	2,000	2,000
計	1,500	2,000	2,000

玩具類輸出表

合衆國より輸出したる國別

國別	一九〇八年	一九〇九年	一九一〇年
歐洲	1,500	2,000	2,000
亞非利加	1,500	2,000	2,000
亞細亞	1,500	2,000	2,000
大洋洲	1,500	2,000	2,000
其他	1,500	2,000	2,000
計	1,500	2,000	2,000

玩具類輸出表

合衆國より輸出したる國別

國別	一九〇八年	一九〇九年	一九一〇年
歐洲	1,500	2,000	2,000
亞非利加	1,500	2,000	2,000
亞細亞	1,500	2,000	2,000
大洋洲	1,500	2,000	2,000
其他	1,500	2,000	2,000
計	1,500	2,000	2,000

に属するを以て同品のみは全部同國より輸入せらるる) 家具材には重く Mahogany, Oak, Bird eye Maple, Walnut 等の貼木又は固形材 (Solid Wood) を使用し (尤も Mahogany bird eye maple, Walnut 等の優材は多くは White wood, ash Cotton wood 等を心木に用ひて、貼木と爲し、固形材を用ひること極めて少し) 上等家具類に有りては、重く Mahogany の貼木材 Oak の固形材等を用ひ、Bird eye maple 及 Walnut の貼木材は Mahogany 及 Oak に比し其需要甚少く、中等品以下にありては主として Oak の固形材を使用せり、又家具類の仕上り色は、成る可く室内造作の色合と調和を保たしむるものなるが故に、其仕上り色は室内造作の塗色の流行に伴ひ變遷するを普通とす、而して近頃建築せらるる家屋に於ては内部の造作に Mahogany 色流行せるより、家具類の仕上りも自然 Mahogany 若しくは之に類似のもの大部分を占め、Oak 材に golden, early English, fumed 等の仕上りを施したるもの之に次ぐ、尤も事務所、及商店用としては Oak 材に golden 若しくは之に類似の仕上りを爲したるもの最も需用多く、Mahogany 塗りのものは最新式建物内にある事務所及商店等に於ては弗々之を使用せるものなきにあらざる、Oak, Golden 仕上げを施したるものに比し、手入れの注意を要するが爲か、未だ一般に之を使用するに至らず。樂器類は殆んど全部同國に於て製造せられ、其外箱には Mahogany の貼木を使用せるもの最も需用多く、Walnut 及 Bird eye Maple を貼木せるものと亞を、多少の賣行あり。玩具類は重く獨逸より輸入し、同品中には轆轤又は寄木細

工等を應用せるもの少なからず、又各種木製日用器具中にも轆轤細工を施せるものあるを見る。木材工藝品にして、本邦より當地方に輸入するものは、箱根地方に産出する西洋將棋、不思議箱、楊子箱、手巾箱、「カラー」箱、「ネクタイ」箱、鉛筆箱、小卓子、額縁等の寄木若しくは象嵌細工並に玩具、菓子鉢、「ピン」入等の轆轤細工等とす是等本邦木製品も多くは實用品にあらざれど、他方には本邦に於ける木材乾燥方法の不完全なるがため、冬期「ストープ」又は「スチーム」を使用し、室内著しく乾燥するに至らば直に歪みを起し、若しくは龜裂を生じ、再び使用に堪へざる等の缺點あるより、「クリスマス」の進物用として多少の取引ある外、平日に於ては其賣行極めて緩慢なり、尤も是等の輸入品は假令向後木材の乾燥に注意するも、玩具類を除くの外、實用のもの製出せざる限りは、多大の需要を求むること困難なるべしとのことなり。

- 各種類に對する重なる製造及販賣業者の宛名は左の如し。
- 家具類
- Balkwill & Patch Furniture 1000 Fullerton ave. Chicago, Ill.
 - H. Z. Malton & Co. 346 St. Johns Ct.
 - J. L. Metz Furniture Co. 1524 Saugamon St.
 - Neimann & Wehardt Table Co. 927-945 N Wood St., Chicago, Ill
 - Berkey & Gay Furniture Co., Grand Rapids, Michigan.
 - Oriel Cabinet Co., "

- Grand Rapids Chair Co., Grand Rapids Michigan.
 - Gunn Furniture Co., "
 - Nelson Matter Furniture Co., "
 - Michigan Chair Co., "
 - Stickley Bros. Co., "
 - Luce Furniture Co., "
 - Macey Co., "
 - Imperial Furniture Co., "
 - Grand Rapids Furniture Co., "
 - Stow & Davis Furniture Co., "
 - Widdcomb Furniture Co., "
 - Wm. A. Berkeley Furniture Co., "
 - Royal Furniture Co., "
 - Grand Rapids Fancy Furniture Co., "
 - Phoenix Furniture Co., "
 - John D. Raab Chair Co., "
 - Century Furniture Co., "
 - Mieller & Slack Co., "
 - C. S. Paine Co., "
 - Ame Co., 314-320 W. 43rd St., Chicago.
 - W. K. Cowan & Co., Lake Shore Drive and Ohio St., "
 - Jacob Kohn & Josef, 141-1416 Wabash Ave., "
 - Leck & Hills Furniture, 14th St. & Wabash Ave., "
 - Marshall Field & Co., Adams St. & 5th Ave., "
 - Carson Pirie Scott & Co., Adams St. & Franklin St., "
- 「ピアノ」「ビヤノラ」「オルガン」等樂器類
- The Aeolian Co., 410 S. Michigan Blvd., "
 - The Baldwin Co., 323 S. Wabash Ave., "
 - Geo. F. Bent Co., 214 S. Wabash Ave., "

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

玩具及木製器具類

- Marshall Field & Co., Adams St. & 5th Ave., "
- Carson Pirie Scott & Co., Adams & Franklin Sts., "

附 シカゴに於ける本邦竹細工の賣行状況

本邦九竹細工品は一時當地方の人の嗜好に投じ多くの需要ありたるも、近年に至り同品は全く流行より廢たれ、其賣行甚だ不良なり、最も卓子、椅子、腰掛、屏風、棚等の實用品にして比較的堅牢に造られたるもの、例令は留釘の持ち手を能くする爲め竹の内側に木を挿込み、然る後螺絲釘にて留めたるが如きものは今尙多少の賣行あり。

二三年前より弗々輸入ありたる本邦煤竹製品は、昨年頃より大に當地方人の注意を惹き來り、其賣行甚だ良好なり、當地方に輸入せる煤竹製品の重なるものは、花籠、果實籠、扇籠、給仕盆、腰掛及び植木鉢入用の籠等とし、就中多大の賣行あるは花籠、果實籠及植木鉢入用の籠等とす、煤竹製品中改良を要すべきものは給仕盆にして、當地に輸入せる該品中には其餘りに縁深きが爲め不評なるものありとのことなれば、盆は概して其縁を淺くするを可とし、又前記各品とも竹の磨き磨きしが爲光澤に乏しきものある由なれば、是亦成る可く生産費を高めたる範圍内に於て相當の改良を加ふること肝要なり、尙當業者の語る所に據れば、腰製の椅子及び卓子に形取り煤竹の椅子、卓子等を編製せば面白かるべしとのことなり、目下當地に於ける煤竹製品の小賣相場は腰掛、大形植木鉢入用の籠等の五弗乃至八弗なり花籠、果實籠、小形植木鉢入用の籠、給仕盆及

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

び履箱の一弗三十仙乃至三弗五十仙位迄とす、本品は西部地方に於いては近頃竹皮を四五枚づつ、合せて編上げたもの流行せる由なるも、當地方に於ては今後は兎に角目下の所にては一枚編みのもの流行き居れり。

願ふに本品は本邦營業者に於て品質を粗悪にし、或は手拔をなし、若しくは其價格を引上ぐるが如きことなく、他方には當國顧客の倦厭を來たさざる機編方及び形状の改良に工夫を怠らざれば、今後に於ても必ずや相當の發行あるべし

オツタワ

(在オツタワ帝國總領事館報告)

象嵌以下各品の輸出入に關しては、何等統計の據るべきもの無し、當國政府商務省出版千九百十年度貿易年報に依れば木材及木製品國別輸出入統計を掲記せるも、主として建築用材に關するものなれば、本件調査上參考の材料とするに適せず、右年報中稍々參考に資すべきものは、單に家具なる名目の下に一括し掲記せられたる統計あるのみ、即ち左表の如し。

一、木製家具輸入統計表

國別	千九百八年	千九百九年	千九百十年
英國	七二二、四五七	五九三、一五九	八五〇、八五九
米國	八九、九六一	八八、一三一	一四六、七一〇
其他國	八二二、四一八	六八一、二九〇	九九七、五六九
合計	一、六二四、八三二	一、一六二、五七七	一、九九四、二八九

一、木製家具輸出統計表

國別	千九百八年	千九百九年	千九百十年
英國	四七、九五三	五五、六六一	四九六、〇〇二
米國	三三、七二一	二九、四〇四	三二、四八六
其他國	五七一	一、四一〇	二、八一九
合計	一、二八七	一、二八七	二、八八八

英領東印度

四二

二六五

七六九

百八十四

國別	千九百八年	千九百九年	千九百十年
英國	二、〇六四	三、〇六二	三、四二二
英領西印度	八、二六八	二〇、六六七	一三、九二二
「キヌバ」	一、六〇九	一、四五二	三〇〇
佛國	三、四六五	六六〇	一〇五
墨國	一、三七八	四七二	二、六〇三
「ニュー、フォン」	一四、四七三	一〇、九五六	一五、〇九三
「セント、ピール」	八四	四八	八
其他	一、〇五六	一、二三八	一、六四五
合計	一、八〇、八〇二	二九五、二四一	二六五、二六〇

象嵌以下各種類の木材工藝品の製作に付ては、未だ新開國たる域を脱せざる當國の事故、特に注目し値すべきもの無く僅少の富豪を除くの外、一般は巧妙なる製作工藝品よりも、堅固なる日常品を必要とする時期なるを以て、右等木材工藝品需給の状況も、此見地より推測を下すの外なし、然れども當國は近今人口の増加と共に、國富の増進頗る顯著なるものあり、各市民の富も亦駸々として昂上の趨勢なるを以て、將來各種工藝品需要の増加を來すべきは、毫も疑を容れざる所なるべし。

當國に於ける木材工藝品たる家具類に付ては、主として内地に於ける需要に應ずるものにして、之が輸出に付ては前記統計表にも示すが如く、未だ充分なる發達の域に達せざるは勿論、多く外國の輸入に俟つの時期に在り、現に千九百十年度に於ては木製家具輸入總高米貨金九十九萬七千五百六十九弗に達し、就中金八十五萬〇八百五十九弗は米國よりの輸入に係り、本品輸入總高に對する約八割五六分に該當す。

象嵌以下各種類木製工藝品にして、本邦より當國へ輸入せらるるもの多少之れあるべきも、未だ税關統計上特別に明掲

せらるるの域に達せざるを以て、之が計數を明知するに由なし、特に東部加奈院に於ては前記諸種の本邦木製工藝品の販賣せらるることは、多く見ることを得ざるに因り、之が品評を聞くの機會なきも、概して之を云ふときは、當國は今尙ほ新開國の域に在るを以て、精巧なる美術的工藝品よりも、日用必需品を製作し、以て販路の開發に心掛くること時宜に適切たる處置なるべし。

(千九百十一年四月訂正英領加奈院商務省出版加奈院輸出業者録に因る)

一、木製彫刻工藝品

(Wood Engraving.)

Grip, Ltd., 48-52 Temperance St., Toronto, Ont.

一、焼繪、彫形、曲木等工藝品

(Wood, Pyrographic.)

Young Bros., 107 Church St., Toronto, Ont.

一、轉輪工藝品

(Wood Turnings.)

Auger & Son, Quebec, Que.

Automatic Wood Box & Turning Co., 70 St. Valier St. Quebec, Que.

Brown & Rutherford, Buchanan St., Winnipeg, Man.

Cote, J. & Cie, Pierreville, Que.

Crevier & Fils, 496 St. Chas. Borromee St., Montreal, Que.

Hayes, B. J., 230 Craig St., W., Montreal, Que.

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

百八十五

一、象嵌、寄木、貼木等工藝品

(Wood Veneer.)

German Card Manfg. Co., 164 Sherbrook St., Peterborough Ont.

Hay & Co., Woodstock Ont.

一、家具

(Furniture)

Ball Furniture Co., Ltd., Hanover, Ont.

Baltz Bros. & Co., Berlin, Ont.

Beach Co., Ltd., M. F. Winchester, Ont.

Bell Furniture Co., Ltd., Southampton, Ont.

Berlin Furniture Co., Ltd., (The) Berlin, Ont.

Canada Furniture Mfg. Ltd., Woodstock Ont.

Canada Furniture Mfg. Co., Warton, Ont.

Crescent Couch Co., 57 Richmond St., W., Toronto, Ont.

Crown Furniture Co., Preston, Ont.

Hebert, J. S., Thetford Mines, Que.

Kerr, J. & J. Co., Ltd., Petrolia, Ont.

Lachute Shuttle Co., Ltd., Lachute Mills, Que.

Queblet, Abel & Fils, Roberval, Que.

Regis, Guntto, Fils, & Cie, St. Jerome, Que.

Robertson & Hackett, P. O. Box 376, Vancouver, B. C.

Rugg-Ball Manfg. Co., Sherbrooke, Que.

Traversy, V. E. 15 Josephat St., Montreal, Que.

Walsh Sash & Door Co., 226 14th St., New Westminster B. C.

Dominion Furniture Mfg. Co., Ltd., Ste. Thérèse, Que.
 Globe Furniture Co., Ltd., Walkerville, Ont.
 Hay & Co., Woodstock, Ont.
 Hepworth Mfg. Co., Ltd., Hepworth, Ont.
 Hibner Furniture Co., Ltd., (The D.), 39 Edward St.,
 Berlin, Ont.
 Kensington Furniture Co., Goderich, Ont.
 Knight & Sons, Geo. I., Meaford Ont.
 Knechtel Furniture Co., Ltd., (The) Hanover, Ont.
 Krug Bros. & Co., Chesley, Ont.
 Labelle & Cie, Ltd., H. P., 5 Notre Dame W., Montreal.
 Que.
 Mc Lagan Furniture Co., Ltd., (The Geo.), Stratford, Ont.
 Mc Gill, Thomas, Cornwall, Ont.
 Malcolm & Souter Furniture Co., Ltd., 145 Barton St.,
 Hamilton, Ont.
 Malcolm Furniture Co., Ltd., (The Andrew), Kincardine,
 Ont.
 Meaford Manufacturing Co., Ltd., Meaford, Ont.
 Oliver & Sons, J. O., 22 Oliver St., Ottawa, Ont.
 Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S.
 Rogers & Sons Co., Ltd. (The Chas), Macdonnell Square,
 Toronto, Ont.
 Stafford R., Rudd & Co., Arnprior, Ont.
 St. Lawrence Furniture Co., Fraserville, Que.

St. Pierre, Philibert, Abbotsford, Que.
 Thornton-Smith Co., 11 King St., W., Toronto, Ont.
 Waterloo Furniture Co., Ltd., Waterloo, Ont.
 Woodward Dept. Stores, Ltd., 101 Hastings St.,
 Vancouver, B. C.
 Wooldridge, Major, Palmerston, Ont.
Furniture (Antique Spanish)
 Barrie Tanning Co., Ltd., Barrie, Ont.
 Wickett & Craig, Ltd., Don Esplanade, Toronto, Ont.
Furniture, (Bedroom.)
 Bell Furniture Co., Ltd., Southampton, Ont.
 Canada Furniture Manufacturers, Ltd., Woodstock.
 Ont
 Crown Furniture Co., Preston, Ont.
 Dominion Furniture Mfg. Co., Ltd., Ste. Therese, Que.
 Kensington Furniture Co. Goderich, Ont.
 Knechtel Furniture Co., Ltd. (The), Hanover, Ont.
 Malcolm & Souter Furniture Co., Ltd., 145. Barton St.
 Hamilton, Ont
 Malcolm Furniture Co., Ltd. (The Andrew), Kincardine.
 Ont.
 Oliver & Sons, Ltd., J., 22 Oliver St., Ottawa, Ont.
 Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S
 St. Lawrence Furniture Co., Fraserville, Que.
Furniture Church.
 Allen & Son, A. W. Middleton, N. S.

Audet, Edmond O., Victoriaville, Que.
 Blake & Son, S. W. E, 123 Church St., Toronto, Ont.
 Blonde Lumber & Mfg. Cy., Ltd. (The), Chatham, Ont.
 Canakian Office & School Furniture Co., Ltd., Preston
 Ont.
 Crevier & Fils, 496 St. Chas. Borromee St., Montreal.
 Que.
 Globe Furniture Co., Ltd., Walkerville, Ont.
 Leclerc, Nilus, L'Islet Station, Que.
 Rhodes, Curry & Co., Ltd., Amherst, N. S.
 Schurman & Co., M. F., Summerside, Ont.
 Snider, John R., Waterloo, Ont
 Emard, Gilbert. Embrun. Ont.
Furniture, Den.
 Canada Furniture Manufacturers, Ltd., Woodstock, Ont.
Furniture, Dining Room.
 Baltz Bros & Co., Berlin, Ont.
 Bell Furniture Co., Ltd., Southampton, Ont.
 Kensington Furniture Co., Goderich, Ont.
 Mc Lagan Furniture Co., Ltd., Geo., Stratford, Ont.
 Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S.
Furniture Hall.
 Baltz Bros. & Co., Berlin, Ont.
 Canada Furniture Manufacturers, Ltd., Woodstock, Ont.
 Globe Furniture Co., Ltd., Walkerville, Ont.

McLagan Furniture Co., Ltd., Geo., Stratford, Ont,
 Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S.
Furniture Kitchen.
 Automatic Wood Box & Turning Co., 70 St Valier St.,
 Quebec, Que.
 Canada Furniture Manufacturers, Ltd., Woodstock, Ont
 Czerwinski Box Co., Ltd., Cor. Logan and Tecumseh
 Winnipeg, Man.
 Knight & Sons Geo. T., Meaford, Ont.
 Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S.
 Thomas Bros. Ltd., Thomas, Ont.
Furniture Lodge.
 Canada Office & School Furniture Co., Ltd., Preston. Ont
 Globe Furniture Co., Ltd., Walkerville, Ont.
 Snider. John R., Woterlon, Ont.
Furniture, Office.
 Allen & Son, A. W. Middleton N. S.
 Canada Furniture Manufacturers, Ltd, Woodstock, Ont
 Canadian Office & School Furniture Co., Ltd., Preston
 Ont.
 Globe Furniture Co., Walkerville, Ont.
 Hadley Lumber Co., Ltd., S., Chatham, Ont.
 McLaughlin-Gourley Ltd., Toronto. Ont.
 Office Specialty Mfg. Co., Ltd., (The), 97 Wellington
 St., W. Toronto, Ont.

Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S.
 Rhodes, Curry Co., Ltd., Amherst, N. S.
 Snider, John R., Waterloo, Ont.
 Furniture Parlor.
 Baltz Bros. & Co., Berlin, Ont.
 Canada Furniture Manufacturers, Ltd., Woodstock, Ont.
 Hibner Furniture Co., Ltd., D. 39 Edward St. Berlin, Ont.
 Furniture Rattan.
 Barrie Wicker Work Mfg. Co., Ltd., Barrie, Ont.
 Coderich Wheel Rigs Ltd., Goderich, Ont.
 Furniture, Ready for Upholstering.
 Czerwinski Box Co., Ltd., Cor. Logan and Tecumseh, Winnipeg, Man.
 Leclerc Nilus, L'Islet, Que.
 McCall Bros., St. Williams, Ont.
 Regis, Gunthro, Fils & Cie, St. Jerome, Que.
 Furniture, School.
 Audet, Edmond O., Victoriaville, Que.
 Bruce Agricultural Work Teeswater Ont.
 Canadian Office & School Furniture Co., Ltd Preston, Ont.
 Globe Furniture Co., Ltd, Walkerville, Ont.
 Hendry Co., Ltd, The George M., 20 Temperance St. Toronto, Ont.

Oxford Furniture Co., Ltd., Oxford, N. S.
 Schuman & Co., Ltd M. F., Summerside, P. E. I.
 Smart Mfg. Co., Ltd, James, Brockville, Ont.
 Vilas, W. F., Cowansville, Que.
 Wabi Iron Works, New Liskeard, Ont.
 Furniture, Special.
 Knight & Sons, Geo. T., Meaford, Ont.
 Piggott & Sons, John, Chatham, Ont.
 Furniture, Veranda.
 Stratford Mfg. Co., Ltd., Stratford, Ont.

米國に於ける家具に就て
 (在米國海外實業練習生長松幾太郎報告)

此の國にて普通一般に稱する所の家具は、之れを二種類に區別する、即ち金屬製家具、木材製家具之れなり、然して爰に報告せんと欲する所の家具は木材塗料品即ち指物の製作品にて普通一家に於て缺くべからざる實用品にして、一部室内裝飾器として取り扱はるゝ寧ろ一家に於ける高等家具に就き其の種類及び用途併せて之れが寸法價格等をも概説せんと欲す。

我が國民が富貴貧賤の度に應じ、室内裝飾に一家の嗜好風韻を充す如く、此の國民にありても一家團樂の樂を得る有形上の要素として、之れが裝飾に種々なる嗜好を凝し、一見其れ等の裝飾に依り家庭の品格を窺知し得らるゝは彼我同一なり、斯の如く室内裝飾は誠に至難の業なるも、要するに調和

の如何にあり、即ち配列の調和、色合の調和、形状及び大小の調和等は其の重なる要點にして、從て其れ等の調和上以下述ぶる所の家具にありても、多少各自其の製作法を異にし居ること免れず、且つ價格の高低は驚くべき等差ありて、製品の善惡甚だしき故、今其れ等に對し一々詳報するは不可能のことなるも、普通一般の家具につき、成べく詳細に述べ、以て我が當業者の參考に資せんとす。

米國に於ける家具の需要 從來之れ等の家具は、大抵自國製作品を以て供給し、偶々輸入品を見ることあるも、其は一部上流社會の好奇心に依り、贅澤上使用さるゝ位のものなりしが、近來頗る輸入を増加し、殊に歐洲品を著しく見るに至り、現に信用すべき當業者の言に依れば、過去約十年以前にありては之れ等家具の輸入は誠に僅少にして、此の國製造業者に於ても度外視し、只管自國需用にのみ應じ、尙ほ且つ製産力の遲鈍を感じる位にて、其れが爲め敢て輸出計畫をも講せず、之れ又共に微々たるものなりしが、近來漸次輸出入を増加し、若し輸入に於て此の實現を持続するに至りては、今後必ず恐るべき打撃を出現さるべき秋來るべしとて、一層自國の需用を顧み、以て之れ等輸入製品と對峙して防壁すると且つ一方に於て益々輸出販路の擴張を計畫し居れり、然して之れが製作方法を見るに、微々たる點と雖も機械を案出し之れを利用し、以て人工を省き經濟的耐久堅固なる製品を得るに致々たり。

本邦に於ける家具製造業 我が國民に對し、之れ等の製作品は、其の風俗習慣殊に家居居室に於て彼我其の趣を異にし

居る爲め、直接之れが需用は不可能なるも、其の目的たる用途に至りては稍々類似の點多ければ、彼れの長所を採り我が短所を補ひ、以て相折衷して新機軸を案出し、之れを内地需用に充つるも斯業の進路として好策ならんかと思惟す、現に我が國にて西洋鏡臺及び西洋筆筒と稱する家具は、目下獨占の勢にて本邦在來の其れ等は漸次其の姿を消失しつつあるは、吾人の見聞する所に於て、之れ全く西洋式を輸入し消化したるものとは斷言し能はざるが、何れにするも需用輕便なる爲め、嗜好を得て斯る販路を擴張したること疑なく、されば其の他在來の家具にありても、之れ等に依り經濟的耐久堅固に輕便なる製品を案出するは斯業者の責任ならずや、且つ刻下我が國生活の情態を顧みるに、今や中流以上の社會に於て西洋室の設備を見ること珍らしからざるのみならず、盛に設置されつゝあると、且つ外人の入國日に月に増加し、今後如何なる多數の渡來を見るべきかは吾人の想像し及ばざる所なり、殊に外人を宿泊せしむべき旅館は、今日に於ける幾層倍の必要を感じ尙ほ刻下にありても、之れが設備は一層急務たり。

一國として之れ等外人を遇するに、其の設備の第一に必要なるは居室にて、之れを完成せしむる要素は素より之れ等家具たることを俟たず、されば其が製品の我が國に於ける需用將來益々増大して之れを自國供給にのみ應ずるも、慥に國家の利源を増進すべき事業と目すべきものなり、然るに我が當業者を顧みるに、未だ爰に充分なる注意を拂はず、其の事情に疎く素養幼稚なること疑ふべくもあらず。

既に述べたる如く此の國當業者は今や之れが輸出を増大ならしめんと、銳意計畫擴張の策を講じ居れば、對岸なる彼れ等敏捷なる商人の掌中に任ずることなく、一日も早く之れが製作の完成を得られんことを深く希望す、右の如く今や我が國に於て西洋家具製作が適切急務たることは何人も感ずる所にて、之れ獨り我が國のみならず、隣國たる支那帝國に於ても我が國の其れよりも必要を感じ居ること疑なく、現に彼の國にありては二十名餘の練習生を此の國家具製造所の本場たる當 Grandrapids, Michigan 市に派遣する目的にて、此の地某會社に依頼し、承諾を得て近々右練習生は渡來し、事務西洋家具練習に従事すべきこと、去日新聞紙に見えたるが、之れ等に依りても、直接之れが必要を感じ居ること明なり、其の他此の國輸出入の之れが統計を見るに、東洋に於ける各國は何れも輸入を超過し居ること、後章統計表に示す如し、されば之の業たる獨り我が國のみならず、東洋に於ける刻下の事業として目すべきこと言を俟たず。

然して現時本邦に於て、之れが製造事業を益々擴張するに當り、吾人の深く思慮すべき點は、其の木材たる原料及び我が斯業者の技術應用の如何と、且つ之れに伴ふ經濟上の點なるが、先づ木材にありては其豐裕此の國に及ばずと雖も、直接之れが製造に對し供給困難を感ずべき様の事毫もなからん如何となれば從來指物に需用し居る木材なれば、大抵一般に使用し能ふべく、素より此の國と類似のものを得るは至難なるも、嗜好需用を講究し在來の指物製作法を應用すれば決して遜讓する所なく、且つ高等品にありては唐木材料を供給す

れば、却て優美卓絶にして嗜好を得ること、從來彼れ等が東洋唐木製作品を賞賛するを見て疑なし。

然して此の國之れ等家具に使用する木材は、凡て硬木を用ひ、塗料は「シエラック」「パーニッシュ」を以て仕上ぐる爲め木理を塗覆することなく(Wood Finishing)、恰も我が髹漆に於ける干邊摺り木地塗の類にて、從來之れが塗料方法は格別の變化なく、木材に應じて適當の色附けをなし、(Finish及び staining)「シエラック」「パーニッシュ」を以て仕上ぐるべく、從て各製造者大同小異にして、現に此の國家具商及び各家庭にて之れ等新古の製作品を見るに、色附けに於て幾分變化し居るも、其の仕上げ方法同一なる爲め、恰千扁一律の如き感を感じしむ、色附けの變化は天然の富源に依り、之れが製造に使用さるべき木材の種類多き爲めなり。

備考 (一名稱の木材にして十種以上の種類を有するもの珍らしからず、例へば之れ等家具に最も多く使用さる、櫛(Oak)の如きは、其の種類幾十種ありと云ふ、余は附に就き其の種類名稱を儘めんが爲め、都度糺せし、斯道の者にして未だ充分なる回答をなす者なし、要するに餘り種類多き爲めなり)

玆に於て吾人の疑問とすべき點は、何故に素材に軟木を用ひず、塗料に「ペイント」の類を使用せざるかの事にして、之れが原因は種々あれども、今重なる要點を擧ぐれば、硬木に比し軟木の需用他方面に於て多く爲めに近來漸次減少しつつあり、從て價格餘り安からず、寧ろ硬木の方比較的徳用に於て且つ「ペイント」は硬木より軟木を擇び、其上硬木を「シエラック」「パーニッシュ」にて仕上げたる方「ペイント」を塗附したるよりも、優美にして堅固なる爲めなり、之れ等に依りて考ふるも、我が國在來の指物製作品が適當にて稍々類似し

を増大して停止する所を知らず、故に當業者は此の點を深く鑑み、硬木の使用は在來の指物製作法に依ると共に、軟木を以てし我が國獨特の技術と製作品を紹介せん事を要す。

備考 塗漆應用とは「シエラック」「パーニッシュ」に交ふるに漆汁を以て、此の國製に擬似したる薄塗、木地塗、干邊摺り等凡て木理塗の意味に非ずして在來の髹漆法たる軟木を以て木理を塗覆する蠟色仕立花塗仕立の意味なり。

斯業者技術應用の否やにありては言ふ迄でもなく、容易の業にて指物師、唐木細工師が我が特有の家具たる棚類及び卓、花臺、机、等其の他の精巧緻密なる製作品に之れ等を對照すれば何人も了解し能ふべく、寧ろ我れに高尚なる技術を有すること疑なし、然れども彼れの機械作業は拙々我れの及ぶ所に非ざるが、之は素より經濟上の問題にて、斯の如く高額なる職工賃金を支給して、我が國の如く手工藝に依るは其の事業の何たるを問はず不可能にて、要するに我が職工賃金が低廉なる爲め若し對比双争の位置に立つも、之れが爲め凌駕されるの患なからん、殊に即時機械作業を利用するは資力に於て不可能なるも、漸次事業の擴張につれ、之れが設備も決して困難にあらざるべし。

尙ほ爰に重ねて報告すべきことは、以上に述べたる如く、在來の指物及び唐木材料たる高價なる硬木を使用し、且つ軟木の使用にありても、塗漆等に依るときは從て高價となり、逆も價格に於て供給困難なるかの如く感ずるも、決して然らず、試に次ぎに掲げたる此の國木材價格と對比するも、決して彼我差異あることなく、且つ製作品に對する價格は餘想外高價にて(後章に於ける製作品價格を参照すべし)、現に我が同胞

居ること明なり、然れども我が國にありては恰も此の國と正反對の有様にて、即ち硬木より軟木の方遙かに富裕にして、從て價格も非常に相違し、尙ほ作業上我が國の如く手工に依るときは硬木の製作は難事なる爲め、或は之れ等の諸點より對比するの不可能なるかの如く想像さるも、余の爰に當業者に於て特に一考を煩したきは、若し硬木を需用するに餘地なき場合は、軟木に塗漆を應用することにて、殊に之れ等家具の内地需用品にありては、此の國塗料に交ふるに塗漆を應用すれば、一方に於て我が獨特の塗料を紹介すると、且つ在來の輸出漆器は或る範圍内の製作品にのみ限られ居る爲め、之れが應用範圍の擴張となり、尙ほ其れ等の輸出製作品たるや、多くが漆器として見るべき價値なく、粗製濫造殊に當米國の市場に於ける我が漆器は全部廉價を落し、今や悲境に陥り之れを挽回するに餘地なき場合に立ち至れり、此の際切めて渡來の外人のみにても、我が漆器の特長を紹介すれば、從來輸出市場にある粗製漆器と相對比して其の眞價を玩味させ得べく、之れが應用の器物としては斯の如く實用的裝飾器にて日常手及目に觸るゝ之れ等家具が最も適當ならんか、且つ又前述の如く此國製品の之れ等仕上げ方法は、從來格別の變化なく、今や上流社會にては自國製品を漸次厭倦し來り、外國品を嗜好しつゝあるの時期に此の際比類なき我が漆器を之れ等の家具に應用すれば在來の仕上げ方法と、全然其の趣味に色彩々異にし居る爲め、之れが紹介には特に有望にて若し塗漆應用の之れ等家具が嗜好を得て輸出市場に光彩を得ば、現下漆器の悲境を挽回し得ること容易なるも、斯る製作品は今後益

白	六、八〇〇	九、五三三	六、六六六	六、五〇〇
佛	三、八六八	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三
伊	一、二二二	一、二二二	一、二二二	一、二二二
和	七、四三三	八、七七七	三、三三三	六、八八八
ノ	三、三三三	三、三三三	三、三三三	六、〇三三
獨	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
ポ	一、二二二	一、二二二	一、二二二	一、二二二
瑞	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
瑞	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
加	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
英	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
墨	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
英	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
キ	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
タ	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
比	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
土	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三

特に亞細亞各國よりの輸入を示せば、

以上により特に我が國の輸入額を見るに、千九百五年より千九百九年に至る五箇年間に此の國より我が國へ輸出したる總額は實に八萬〇〇十六弗にて、我が國より輸入したる總額は五萬七千四百四十八弗にして、即ち我が國に於ける輸出入

の統計は二萬二千五百六十八弗の輸入超過を示せり、而して我が國より此の國への輸出額にて五箇年以前即ち千九百五年に於ては僅に四千〇六十七弗の輸出をなし、其の翌年即ち千九百六年には一萬〇三百四十三弗之れを前年に比すれば二倍半強の増加をなし、尙ほ其の翌年即ち千九百七年には前年に比し二倍四弱の増額をなし、之れを千九百五年に比すれば實に六倍強の増加をなし居れり、此の三箇年に於ける迅速なる増加は他諸外國に見ざる稀なる好成绩を得たるも、其翌年即ち千九百八年には前年に比し二分の一強に減少し、又昨年即ち千九百九年には前年に比し三割強の減少を來し居れり之れに依り考ふるも漸次順境を逸し居ること明かにて誠に遺憾の事なり、されば此の際充分嗜好需用を講究すること層一層必要にて、斯業者にありては深く此の點に鑑み、注意奮勵最近に於ける順境に挽回せんことを切に望む。

又更に之れを亞細亞洲に於て見るに、以上五箇年間に之の國より亞細亞洲諸國へ輸出したる總額は四十三萬一千五百九十五弗にて、亞細亞洲諸國より此の國へ輸出したる總額は十三萬〇九百七十五弗にて、即ち三十萬〇七百二十弗の輸入超過を示せり、尙ほ輸出額は漸次減少しつつあるも、之れに反し輸入額は年々増加の傾向を呈し來れり、之れ等に依りても東亞に於ける刻下の事業として注意すべきことならざらんや。

木材の種類及び價格 之れ等の家具に使用する木材にて我が國に有せざる種類と、産出するも其の多寡に依り供給し能はざると、又た同種の木材にありても、彼我其の硬度を異にしたるもの應々あり、況んや前述の如く、此の國木材中に

は一名稱の内幾種の種類を有するもの多く、夫れ等は同種の材にして硬軟の度甚だしく相違す、従つて價格に高低あるは勿論なり、故に之れが使用も只だ單に名稱にのみ依り知得することは錯誤の恐れあり、斯る爲め彼我同一の材を得るは不可能なれば、充分木材を調査し我れに適當なる稍や類似のものも供給すること第一の要點ならん。

余が常に工場にありて感ずる點は、此の國斯業者は在來の使用材に對しても絶えず其の實質を調査して、然る後各適當の場所に供給する爲め、凡て製品は堅固にして經濟となり、之れ等の點より意外の效果を得つゝあることは深く我が斯業者の鑑みざるべからざる事ならん、要するに我が木工界にありても從來使用し來れる木材に對して今一層調査研究し、以て其の實質を充分試験したる上、各適當の場所に供給すれば更に得る所あるならん。

尙ほ製作にありても木材を經濟に使用すること驚くの外なし、一例を擧ぐれば、今一個の箆筒を製するに際し、直接目に觸れ易き正面及び天板等には就中上等なる材を供給するも之れに比し側面は稍や劣りたる同種類の材を用ひ、抽手及び底板、後部等にて目に觸れざる所は之れに使用して適當なる他種の廉價なる材を用ゆ、又仕上げに於ても漸次手数を省き最も感じ易き正面、天板等は充分注意を拂ひ緻密なる製作をなすと雖とも、其の側面は鈍數及び磨研紙研ぎを減じ尙ほ抽斗開き戸内にありても、底板内部は相應なる仕上げをなすも其の側部は更に之れより手数を省き直接目に觸れざる所は殆んど手数を省かず、以て材料に工賃に於て得る所は鮮少なから

海外諸國に於ける木竹工製品の需要状況

す、又塗料に於ても以上と同様に直接吾人の感じ易き點は充分注意完全に仕上ぐるも其の他は出來得る限り材料と手数を省くべく、試に之れ等普通上等品として取り扱はるゝ製品を見るに抽斗及び開き戸の内部或は天板の裏面等は決して塗漆せず、只外見に觸るゝ所のみとす。

斯る方法は購客たる國民の嗜好に依り、其の良否は一概に論せざるも、我が指物師及び塗師に於ける在來の製作法に比し大に注意すべき點ならん。

左に掲げたる木材價格は目下當 Grand-Rapids, Michigan, 市に於ける中等品家具製造會社が問屋より購入する表價にて直ちに需用する、中等以下の板物の卸直段なり。

凡て容積は、厚味「一」インチ(我が尺度八分餘)、幅「一」フット(同一尺餘)、長さ「一」千フット(同一千尺餘)に對する價格なり。

Walnut	(胡桃)	九十五弗より百三十弗迄
White Holly	(楸の屬)	九十弗より百二十五弗迄
Quarter Sawd Oak	(楸)	七十五弗より百二十五弗迄
Cherry	(櫻)	七十五弗より百二十弗迄
Birch	(樺の木)	五十弗より百弗迄
Red Wood	(西部亞米利加產松の屬)	七十五弗より百弗迄
Maple	(楓)	六十弗より九十弗迄
Oak	(櫟)	三十弗より六十弗迄
Poplar	(フナの木)	四十弗より六十弗迄
Bass Wood	(白楊)	四十弗より六十弗迄

海外諸國に於ける木竹工製品の需要状況

Table with columns for item name, dimensions, material, and price. Includes items like '小形「テーブル」', '陶磁器戸棚', and '浴室用椅子'.

「フット」と陶磁器戸棚を變化なく、其の儘相並べて一個として製したるものなれば、只だ寸法に於て遙かに狭小なるも其の他に敢て異なる點なし。

「ビウフット」鏡の寸法を除外し、浴室用椅子として凡て安樂椅子用掛け椅子を用ひず、然れども六個一組とし製するには其の内一個を掛

「浴室用家具」浴室用家具は左の如く、之の種類最も多く、之の内男子用女子用或は共通用のものあり、從つて男女浴室の装置は多少異なり居り。

食堂裝飾器として缺くべからざる家具にて、時には二個以上装置することあり従つて其の販路比較的多し。

Table with columns for item name, dimensions, material, and price. Includes items like '備考 振マホガニー', '備考 振マホガニー', and '備考 振マホガニー'.

之れ等の家具は各室に對し一組となし、其れ等の組物は木材及び其の仕上げに於て各器同一に製したると、又難れ物として製したるの二様あり、

「浴室用家具」浴室用家具は左の如く、之の種類最も多く、之の内男子用女子用或は共通用のものあり、從つて男女浴室の装置は多少異なり居り。

Table with columns for item name, dimensions, material, and price. Includes items like '天板以下の高さ', '巾', '奥行', '形状', '高さ', '巾', '木', '材', '價格'.

海外諸國に於ける木竹工製品の需要状況

五三	四〇	二二	角形	二八	一六	マホガニ	の	内	一八
四八	三四	二〇	同	二四	一八	オーク	の	内	一五
四七	三二	二〇	同	一八	一六	マホガニ	の	内	一七
四七	三〇	一八	同	一八	一六	マホガニ	の	内	一七

化粧鏡「ドレーン」化粧鏡は天板上に鏡を附したる鏡筒にて之は男女共に用ゆる家具なり、男子用鏡筒には前述の衣服鏡筒の外之の鏡筒を附することあり、然れども其が用途は全く同一なる故普通其の何れかを装飾す、婦人用鏡筒にありては下に述べる所の化粧鏡の外に之の鏡筒を装飾するも、中流以下には左の化粧「テーブル」を附し、之の鏡筒のみを用ゆ、且つ普通の下宿屋旅館等には大抵之の鏡筒を用ゆる爲め、其の需用殊に多く鏡筒用家具として最も販路長き製品なり、其が用途は衣服鏡筒の如く男女日用品を蔵し化粧鏡として用ひらるゝものなり。

形状は男女取て異なる点なきも、寸法に於て婦人用少しく小なると、且つ男子用は普通三段の抽斗を附するも、婦人用は大抵二段の抽斗を設け一般に婦人の如く上部を小抽斗とし他は同じの抽斗となす、左に男女用別對し詳しき寸法を掲げれば、之れに依り比較對照すべし。

之の鏡筒に附すべき鏡は裝飾鏡にあらざれば、實用を考へ殊に鏡架に依り任意に傾斜し得らるゝ様之の國製品は普通振留めを用ひ居れり、鏡及び鏡架は其の形状の如何を問はず、凡て取り外しに容易なる様後板に螺旋釘を以て取り附け得らるゝ様製すべし。

男子用寸法 幅 四十二「インチ」 奥行 二十二「インチ」 天板以下高さ 三十三「インチ」

内 足高さ 九「インチ」

上部小抽斗高さ 六「インチ」 他二個大抽斗高さ 九「インチ」

附屬鏡の寸法 高さ 二十八「インチ」 幅 三十三「インチ」

婦人用寸法 幅 三十七「インチ」 奥行 二十「インチ」 天板以下高さ 二十九「インチ」

内 足高さ 十三「インチ」

小抽斗 六「インチ」 大抽斗 十「インチ」

法 附屬鏡の寸法及形状

天板以下高さ	幅	奥行	形状	高さ	幅	木	材	價額
三三	五四	二六	角形	三〇	四二	ウオルナット		一〇五
三三	五四	二六	同	三〇	四二	マホガニ		九六

三二	四六	二二	角形	二八	二〇	マホガニ		七四
三二	四六	二二	同	二八	二〇	ウオルナット		八四
三三	四四	二二	同	二八	三四	マホガニ		三七
三二	四六	二二	角形	三〇	三六	同		五一
三二	四一	二二	同	三〇	三〇	同		三二
三四	五〇	二二	同	三六	四〇	オーク、メイプル、マホガニ		四八
三二	四二	二二	同	三〇	四〇	同		四五
三二	四二	二二	同	三〇	二八	同		二五
三二	四二	二二	同	三〇	二四	同		二二
二九	四二	二二	角形	四〇	一八	オーク、メイプル、マホガニ		二五
二八	三四	二〇	同	四〇	一八	同		二三
三〇	四〇	二〇	同	三二	一八	同		一九
二九	四〇	二〇	同	三二	一八	同		一六

備考 男女用價格は大體同範圍内なり。

化粧「テーブル」ドレーン、テーブル」之の家具は専ら婦人化粧用の「テーブル」にして正式の装飾は以上の化粧鏡筒の外、之の「テーブル」を装飾するものなれども、前述の如く普通以下には此の「テーブル」を略し、化粧鏡筒を以て兼用する爲め、其が販路は多く中流以上に需用さるゝ製品なり、形状は凡て長方形にて殆ど普通の机に鏡を附したる如きものなるも、足等には殊に趣向装飾を施し、誠に優美にして見栄好き家具なり、上部天板に依つて餘り深からざる小抽斗を相並べて二個或は三個を附す、此の抽斗内には化粧道具及び頭髪飾り物を貯蔵すべきものとす、鏡は化粧鏡筒の如く傾斜に自由なる様製すべし。

巾 四〇「インチ」 奥行 二二「インチ」 天板以下高さ 二七「インチ」

此の内 抽斗高さ 四「インチ」 足高さ 二二「インチ」

備考 抽斗以下足の高さは化粧鏡筒の椅子に依り掛けたる膝が其の下に這入り充分の餘裕ある様見極るべし。

法 附屬鏡の寸法及形状

天板以下高さ	幅	奥行	形状	高さ	幅	木	材	價額
二八	四〇	二二	角形	三〇	二四	ウオルナット		五九
二八	四〇	二二	同	三〇	二四	マホガニ		五三

二六	三四	一九	角形	二六	二二	オーク		二九
二六	三三	二〇	同	二四	一六	オーク、メイプル、マホガニ		二一
二七	三九	二〇	隅角	二八	二二	オーク		二〇
二六	三四	二〇	同	二八	二二	オーク、メイプル、マホガニ		一八
二七	三五	一九	同	二六	一六	同		一三

化粧「テーブル」用椅子「ドレーン」テーブル、テーブル、チェア」此は普通の椅子と決して異なるが、製造者によりては化粧「テーブル」を製するに大抵其れに附屬すべき此の椅子を製して組とし、市場に出すべきものにて、只だ高低の比を「テーブル」の高さに應じ、適當に製したるものなり。

化粧臺「トイレット、テーブル」此の家具は上流の家庭に往々用ゆるものなり、從て其の需用至て稀なる爲め、製造者は普通註文を得て製作する位のものなり、其の形状は化粧「テーブル」と異ならざるも、寸法稍や大にして特に附屬鏡に優美なるものを用ゆ、通常三枚鏡を装飾し兩側二面は自由に内外部に開く様取り付けたるもの多し、之は素より化粧室に設置すべき家具なれども、斯る優美なる製品故化粧「テーブル」として化粧室に用ゆることあり、其が用途は全く化粧「テーブル」と同一にて婦人化粧化粧の臺として用ゆるものなり

洗面臺「ウワツシユ、スタンド」此の家具は普通前述の化粧鏡筒に附屬したるものにて、其の需用多く製造者は大抵此れ等二品か或は此れに化粧鏡を附し三品を以て一組とし、製作すること多し。

普通の家庭及び下宿屋、旅館等にて簡單なる鏡室は以上の三品を以て装飾す其が用途は洗面臺として用ゆるものにて抽斗と開き戸を附したる鏡筒なり、開き戸の都合上抽斗は二個或は三個にて差し支へなし、此の開き戸内には洗面器具を蔵すべきものなれば、必ず其の器を収用するに足るべき大きとすべし、然れども洗面器具全部を開き戸内に蔵するは餘り形状に於て廣大となる故、普通流し壺と稱し汚水を入るべき壺のみを蔵し水壺、洗面器は天板上に設置する様製したるもの多し、抽斗内には手拭其の他洗面に必要な小道具の類を納むるものとす、凡て開き戸は下部に設くることに注意すべし、又天板上に後板に添ふて相對して二本の柱を建て之れに一本の棒を横に渡し、手拭架を設けたるものなり。

抽斗及び戸の附け方は種々ありて一定せざれども、普通上部に淺き通しの長抽斗を附し、其の下部を縦に區域し、左右何れかを開き戸となし、他の一方に

相重なりて二個の小抽斗を附したるもの、或は下部を二枚の戸にて観音開きとなし、中方より區域して一方を棚となし、他一方に流し壺を蔵する様製したるもの等あり、今左に前者の形状に依れる寸法を掲げん。

幅 三〇「インチ」 奥行 一九「インチ」 天板以下高さ 三〇「インチ」 内開き戸高さ 一六「インチ」 足高さ 八「インチ」 小抽斗高さ 二個各 八「インチ」 上部通し抽斗高さ 六「インチ」 天板上手拭架高さ 二二「インチ」。

天板以下高さ 幅 奥行 木 材 價額

三二	三三	三三	同	一九	三三	メイプル、オーク、マホガニ		一五
三二	三三	三三	同	一九	三三	同		一〇
三二	三三	三三	同	一九	三三	オーク、マホガニ		一九
三二	三三	三三	同	一九	三三	同		一四
三二	三三	三三	同	一九	三三	同		一三
三二	三三	三三	同	一九	三三	同		一一
三二	三三	三三	同	一九	三三	同		一〇
三二	三三	三三	同	一九	三三	同		八

衣服匣「ウワアドローバ」衣服匣は丈け高さ全面一枚或は二枚の開き戸を附したるものにて、其が用途は衣服を懸垂し蔵する匣なれば、内部天板裏或は側部に曲り釘を適當に打ち置くべし、上等品にありては開き戸に大鏡を装飾し、下部に抽斗を設けたるものあり。

高さ 七十三「インチ」より八十七「インチ」内外

幅 三十七「インチ」より五十一「インチ」内外

奥行 十五「インチ」より二十四「インチ」内外

價格十非以上五十非内外

衣服鏡筒兼用衣服匣「チフリーニア、ウワアドローバ」此は前述の衣服鏡筒と衣服匣を加作したるものにて、其の用途二者を兼用す、形状に於ては餘り變化なく、兩者相並べて一個となし製したるものにて、全幅を等分し一方を開き戸とし、以て衣服匣となし、他一方に抽斗を附して衣服鏡筒となしたるものなり、之れ等の製品は普通清潔なる家庭の外餘り装飾せず、從て其が販路も僅少なれば詳しき説明は省略せり。

高さ 七十一「インチ」内外

幅 五十一「インチ」内外

奥行 二十二「インチ」内外

價格十五非以上五十非内外

「メーリア」此の鏡は中流以下には活用至て少なく、若し設置す

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

ることあるも、居室には多く用ひず、應接室、客室或は家族居間等に用ひ(之れ等の室に設置すべき鏡は別に後章参照)其の場所も一定せざるが、正式なる装置としては、必ず居室に附随すべきものなり、鏡縁等は餘り廣からざる凡て洒落たるものを嗜好す。

高さ 七十一インチ内外
幅 二十八インチ内外

長 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

鏡の大き 五十一インチより五十八インチ内外
幅 十八インチより二十四インチ内外

る迄の範囲内にて製作する爲め、更に其の思なく、尙ほ天板に對する足其の他木厚等の比較に長調和し、手際の巧妙なる之れ等に依つて大に預かつて力あり、之れに反し我が國製品を見るに其の用途を顧みず、安りに體裁を欲して堅固の點を缺き又天板に對する足、木厚等の調和を失し折角の技術之れ等に依り虧損する等凡て製品に對する製作の調和を得ざるの感なき能はず、要するに斯る製品は其の用途に向つて製作するものなれば、頑丈を主とするものは何所迄でも堅固に製せざるべからざるも、或る製品にありては頑丈より一層體裁を考へざるべからざるものあれば、斯業者は從來の輸出家具に對しても、尙ほ深く之の點を鑑み用途に比例したる製作の調和を顧みざるべし、之のテーブルに限り抽斗等はなきものとす、今左に大體の寸法を掲げん。

高さ 二十六インチ以上三十一インチ内外
凡形、角形、天板直徑 二十インチより二十八インチ内外

高さ 二十二インチより三十二インチ内外
凡形、角形、天板直徑 二十二インチより三十二インチ内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

高さ 五五以上普通上等三十寸内外
凡形、角形、天板直徑 五五以上普通上等三十寸内外

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

「テヴンポット」、「コーウチ」及び「ソフアー」に就て 之れ等の製品には織物の類及び華着せをなしたるもの多く、而して其れ等の製品も同じく之れ等範圍の家具品として取り扱はる、其れ製作は「Dress」を稱し全く分業となり、木工及び塗師の作業は尋常之れに附随したるものなれば、茲に之れ等の詳しき説明を省略、只だ木工者の製作上必要な寸法のみを報告することとせり。

「デヴンポット」は客室に設置すべき共同用腰掛なり。

長さ 六「フット」以上七「フット」内外
幅 二「フット」以上三「フット」内外

「デヴンポット」にして其の後部(背に附く方)を後に倒し臨時腰掛となるべきものあり、之れを「デヴンポット、ベッド」と云ふ、又「コーウチ」を兼用し「デヴンポット、ウワアドローバ」と稱し上部蓋となし衣服匣を兼用したるもの等あり。

「コーウチ」 「コーウチ」に三種あり「ウワアドローバ、コーウチ」と稱し上部を蓋となし、衣服匣を兼用したるもの或は「ミツシヨウ、コーウチ」と稱し普通の「コーウチ」にして其の構造稍や簡單なるもの等あり、普通「コーウチ」と稱するものは各自臨時腰掛すべき腰掛用を製したるものにして、頭部を順次高くす、之は客室の外其の種類に依り書齋及股室居間等に設置す寸法は「デヴンポット」に同じ。

「ソフアー」 「ソフアー」は長椅子にして二人以上の共同用腰掛なり、其の形状種々あれども製品には同仕立及び同形状の掛り椅子、肘掛け椅子を附随せしめ、六個或は三個一組として製したるもの多く且つ販路も廣し。

長さ 五十一インチ内外
幅 十五インチ内外

書齋兼用家族居間の装置 此の室に設置さるべき家具は、凡て書齋に屬すべき家具のみとす、即ち左の如し。

書齋用「テーブル」 Library-Table,
Book-Case,
Combination-Book-Case,

機兼用本箱 Book-Case,
Combination-Book-Case,

書齋「テーブル」 「ライブラリー、テーブル」 書齋用「テーブル」は其の種類至て多く、其の重なるものを舉ぐれば下の如し。

Writing-Table, Laidie-Desk, Mission-Table, Mission-Library-Table, Book-Table,
Library-Table, Office-Desk,

以上の如く其の種類誠に多く、且つ其れ等は各々其の形状を異にしざるも普通

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

「ホールツリー」此の家具は上下一般に設置すべきものにて比較的販路多し、形状は種々ありて一様ならざるも、普通角形の低き肘掛けを附したる椅子様の臺に依つて後部に姿見の鏡を装置し、其の縁に金屬製の帽子掛けを打ち脚部に通常眞鍮製にて椀形の皿を附し、之れに「ステッキ」傘等を支へしむる様製したるものなり、寸法は形状に依り大差あれども、凡そ

高 さ 七十一インチ内外
幅 三十五インチ内外
臺奥行 十五インチ内外
價格八弗より百弗内外迄。

英國

(在倫敦商務官報告)

本報告は單に籃籠に関する事項のみならず亦竹材工藝上参考とすべき點からざるを以て茲に收録せり。

歐米に於ては本邦に於けるが如く、風呂敷を用ひざる故に籃籠類の使用甚だ多様にして、其品類、形状、大小今一々之を説明する能はざれども、孰れも我邦に於て製造に適應せるもの、如し、而も其原料は柳枝、蒲、竹、棕櫚、及經木、麥稈、眞田等なるが、就中柳枝は最も汎く應用せられ居るが如し、今其重なる製品に就き略述せんと欲す。

Wicker Hamper (柳枝にて製造したる蓋付大籃) 小荷物配達用容器として、最も適當なるものと認められ、即ち郵便局の小包配達用、洗濯業者の洗濯物集配用、製造業者又は卸商店に於ける室内運搬用又は旅行者の「トランク」代用等枚舉に暇あらず、恐らく籃籠中最も實用的にして、又需要甚だ多大なるが如し、其倫敦に於ける小賣相場を示せば左の如し。

寸法	長	中	深	價格
二十四吋	二十七吋	十七吋	十六吋	十二志九片
二十七吋	二十九吋	十九吋	十九吋半	十五志九片
三十吋	三十吋	二十吋	二十吋	十八志九片

網羅して餘す所なきが如し價格壹個に付並物にて二志より十志位、臺付にて二十八志六片位迄。

其他家内用洗濯物籠、書類籠、皿ナイフ、フオート籠、海綿籠、野外辨當籠等なり。

籃籠類は英國に於ても夥多の製産あるも、外國より輸入せらるるものも亦年々二百萬圓以上に達し、其重なる輸出國は獨逸、白耳義、和蘭等なるが、我日本も七八年前は一時甚だ盛況を呈し、是等諸國と前後して優勢なる地位に在りしも、爾來遞次活氣を失ひ、今日に於ては遠く彼等の列後に墜り、亦當年の面影を止めざるが如し、即ち我國より英國への輸入は明治三十七年には五萬二千三百七十磅なりしに、昨四十三年には二萬七千六百六十六磅に減退し、僅に其半額を支持するに止り更に最近數年の比較を見るに、年々二割乃至三割の減退を示しつゝあるが如し、若し此後尙ほ此類勢を持續するに於ては斯業の前途甚だ寒心に堪へざる次第なり。抑も我國より英國へ輸入せらるる籠類と云ふは、竹行李を始め竹籃、經木、藤、割柳製籠類なるが、竹行李は全體の約七割を占むるが如し、經木、藤、割柳等の製品は類似品甚だ夥多なるが、竹行李は是等の籠類と全く趣を異にし、旅行品提兜又は我國に於ける風呂敷代用品にして、而も其物質輕量にして比較的 Usage に堪ゆるが故に、殊に中以下の婦人向小荷物携帶用として甚だ重寶なるものと認められ居るが如し、若し夫從前の如き趨勢を以て進行せしならんには、其類似の籠類を壓倒せしやも亦計る可からず、然るに充分の發達を遂ぐるに至らずして、早く既に衰頽に瀕しつゝあるは甚だ慨歎に堪へざる次第ならずや、

海外諸國に於ける木竹工製品の需要状況

三十三吋 二十一吋 二十一吋 二十一志九片
三十六吋 二十四吋半 二十四吋半 二十五志九片
四十吋 二十七吋 二十六吋 三十志九片

該品は體裁より堅牢なるを尙ふは言ふ迄もなし、我柳行李に使用する原料は聊か上等に過ぐるが如きも、「ハムバー」の價格甚だ廉ならざるより推せば、我國貿易品として見込なきにあらざるが如し、其他當地某商會の卸相場を列舉すれば左の如し。

竹行李(日本製)	長	中	深	價格
五個組合せ物にて	十八吋	十二吋	六吋	三志九片
	二十一吋	十四吋	七吋四分三	四志六片
	二十四吋	十四吋半	九吋四分三	六志
	二十七吋	十六吋	十一吋	七志六片
柳枝製提籃	十三吋半	九吋	七吋	四志
	十六吋半	十吋	八吋	六志
	十九吋半	十一吋半	九吋	七志六片
	二十二吋	十二吋	十吋	九志
棕櫚葉製提籃	十四吋	十吋	十吋	二志六片
	十八吋	十八吋	十八吋	三志
	二十吋	二十吋	二十吋	四志六片
	二十二吋	二十二吋	二十二吋	六志六片
	二十四吋	二十四吋	二十四吋	八志
				九志六片

(柳枝、棕櫚葉製の提籃は我竹行李の約七倍以上の價格を有するが如し)

花 箱 一打に付 三志六片より三十六志
自轉車取付用籠 同 八志六片より三十六志
買物籠 同 四志六片より十六志
同柳枝製經木眞田(三つ組竹) 三志より四志六片
同柳枝製經木眞田(一打に付) 十二志より二十七志

縫物籠 縫物籠は我針箱と同様婦女子は各自所有せざるなし其品質形状千種萬態にして其原料も籠類に適する材料を

今竹行李の現状を略述し、以て斯業者の反省を促さんと欲す。數年前竹行李が相當人氣を博し旅行者の寵兒たらんとする當時に在りては、旅行用器具販賣店は勿論「デパートメントストア」の如き大商店に於ても、競ふて之を販賣する光景にして慥に店前の一景氣品として陳列せられ、殊に歐洲に於ける竹に對する觀念は、我邦に於けるよりは貴重視せられ居るものなれば、竹行李なればとて大商店の店前に陳列するも決して耻かしき商品にはあらざりしなり、然るに近時に於ては目抜の市街に於ける是等の商店よりは全く其姿を隠し、場末ならでは一寸見當らざる状態となり、僅に田舎客を相手に壽命を保ち居るもの、如し、今其製品を點檢するに、割竹の儘何等の加工を施さず、直ちに編製せられ針の如き纖維亂立し、編方粗疎弛緩にして透目太だしく、繼目顯はにして其手工拙劣にして製品の無恰好なる言語同斷なるものを視ること多し、英國の如きは何物にても堅牢を尙ふ國柄に於て、斯の如き劣悪の物品が永續して賣行あるべき謂はれなし、要するに我竹行李の如き我國獨特の産物にして、其原料とて僅に駿遠の一小區域に限られ居ると云ふに於て、何を苦んで斯の如く粗製を爲し、捨賣同様の値を以て取引を爲すにや、甚だ了解に苦しむ次第なり、最も竹行李は上流社會の使用品にはあらざるも、實用品として英國に於ける交通運搬の習俗に適ひ、其輕量なるが爲め重寶視せらるる、點は到處他の類似品の及ぶ所にあらざるなり、如斯特點を有するに今日の衰運を招く如きは徒らに無益の競争を爲し、價格を落し、品質を粗惡にせし結果に外ならざるべからず、さらばとて主に精巧なるも

轉輸及彫刻品も、昨年は復流行するに至りたれば、前年よりは幾分見直し、殊に彫刻品は昨年末に多數の注文ありたりされど価格は上らざりき。

貼木の取引は終年活潑にして、内地木材使用の増加は、貼木製造上好都合なりき、其最も好況を呈したる夏期には、製造者は作業時間を増加したる程にして、二三會社は事業擴張を企つるに至りたり、尙本年も好況を呈すべき見込なり。

家具類は一般に盛に製造せられたるが、需要は比較的少く、卸家具商は小賣商の激烈なる競争をうけたり、近來顧客は各國の家具につき、特別の注文を爲すを以て需要は多く、手工業の便宜を有する小工業者に落ち、大量製造は行はれざるに至り、大製造者は意匠模型等に優れたるもの、み其販路を確持し、價格も相當なりしが、製品漸く倉庫に停滞せんとする勢なり、此の如く大製造卸賣は其販路を狭少せられたるを以て、直接公衆との賣買を兼營するに至り。

新模型の提出せられたるもの頗る多かりしが、實際採用の型式は従來の型式に比し、變化する所少なかりき。

寢室用家具は近世式行はれたるも、其平滑面は表へ裝飾ある彫刻を有するもの歡迎せられたり、居間及食堂には古代式多く行はれ、殊に近世式を加へたる「レナイサン」式好まれたり、「グレイム」式も好評なるが羅馬式は衰へたり。

客間用としては上等品の重裝飾を施したるもの喜ばれ、佛國歴史派式より行はれたり。

近來歐洲諸國は家具に對し高率の關稅を課するため、獨逸家具は數年前迄の好顧客たりし和蘭及瑞西の販路を失ひたる

乾材を用ひたる轉輸細工品は崩解の虞なきを以て、轉輸細工による廉價なる日用什器は輸出向なるべし、但し當國に於ては日常使用の際、本邦に於ける如き拭磨の方法によりて雅致光澤を磨出する習慣なきを以て、此等製品には漆を塗ることを可とすべき乎。

漢堡に於ける製造業者の代理商は別表の如し。

彫刻繪繪等

Robert Fehland(代理商) Kaiser-Wilhelmstr. 14-18
Bernhard Basler(同上) Gerlofestr. 32.

貼木

H.W. AlmindNachf.(代理商) Jentschstr. 27.

パルケット及モサイク床板

Luding Schefer(代理商) Neue Gröningstr. 26

木製家具

Otto Neumann(製造販賣) Steindamm 9
F.W.Krause & Sohn.(同上) Ferdinandstr. 61
Bandt & Balthasar (代理商) Glockengieserwall 21
Alped Fränkel (同上) Gröninger str. 23/25
Angust Stroebel (同上) Alterwall 48
Julius Wolfers (同上) Neuerwall 70/76

莫斯科

(在莫斯科帝國領事館報告)

歐露國境貿易中、木材工藝品の輸出入數量及價額は左の如くして、年々輸入額増加せるも、輸出亦從て増進せるを見る。

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

も、露國へは相應の輸出あり、又南米殊に「アルゼンチン」へは上等品の契約ありたり。

小賣家具は前年に比し非常の好況を呈したり、然し需要より競争者の數増加したる爲め、價格は却て低減するの傾なりき。

外國輸入品の競争は先年の如く甚しからざりき、大製造業者の卸商は收支償はざりしに反し、伯林小賣商は地方及外國殊に露國に販路を得たるを以て利益を收めたり。

各種類中本邦よりの輸入品に對する批評及改良を要する諸點を擧ぐれば、象嵌、寄木彫刻等の如き木材工藝品は、夙に本邦より輸入を試みたるものありしが、殆んど皆失敗に歸したり、其主因は本邦製品は堅牢を缺くにあり、當國は日本に比し空氣乾燥の程度烈しく、殊に冬期中は暖室するを以て、本邦に於ては能く其製作の原態を保持するものも、當國に來れば崩解せざるもの稀なり、故に輸出品は多年乾燥の良材を選びて製造するを要す、本邦輸出品中優良なる作品なきにあらざるも、價格の低廉ならざると、一般には未だ日本美術の趣味を解せざるを以て賣行くに至らず、且又本邦品は實用上の便利に適せざるもの多し、是れ西洋の生活狀態を實驗せざる本邦職人は、實用上の便宜に關する智識を缺くを以て已むを得ざれども、而かも此の點は工藝品販賣上甚だ重大にして、優等品と雖も購買者の嗜好又は實際の用途に適するにあらざれば顧みられざるを免れず、總じて輸出品は洋式建築に於ける室内裝飾の方法室内家具の形狀大小流行型式等に注意し、美術實用兩方面に於て缺くる所なき様、製作すること肝要な

(統計は露國大藏省年報に據る)

種類	輸出		輸入	
	數量(單位千布度)	價額(單位千留)	數量(單位千布度)	價額(單位千留)
種類年度	一九〇九年	一九〇九年	一九〇九年	一九〇九年
大工製品	190	185	190	185
指物製品	10	11	10	11
其他木製品	11	12	11	12
計	211	208	211	208

(表中「○」は五〇〇以下、「○」は五〇以下を示す)

輸入國別 (指物、轆轤細工)	數量 (單位千布度)		價額 (單位千圓)	
	一九〇九年	一九一〇年	一九〇九年	一九一〇年
獨逸	一四三	一九七	一、八〇二	二、三六五
英國	四七	五〇	四三五	三八六
奧國	一七	二五	二二六	三三二

歐羅巴露西亞中北部及東北部は各種の森林に富み、従て木材製造業は發達し、家具類の如きは莫斯科、彼得堡、「キーエフ」、「リガ」、「ワルシヤ」等に於て既に二十數年前より機械力を使用し、製造方法を研究せる爲め、昨今は品質意匠共、優に外國製品を凌駕するに至れり、特に木材製品中工藝品と看做すべきものは、今より約三十年前莫斯科市に美術工藝博覽會開催の際、新に莫斯科縣に木材工藝部なるもの新設せられ、爾來郡會及町村會にては盛に獎勵を行ひ、傍ら製品の種類意匠等の研究に従事し、年を追ふて新規の製品を出だしたる爲め、一般當業者の進歩を促し、大に面目を一新せり、現今は坊間に於ける製造所外莫の斯科縣各町村會に於ては、美術工藝に關する智識を與へ、技術を獎勵するの目的にて、簡易工藝學校を設け、又は當業者の資金供給を計る爲め、信用組合を置き、或は木材貯藏所を備へて、安價に拂下を爲す等多大の補助便宜を與へ、斯業の發展を圖り、而して其製品は莫斯科市に木材工藝品陳列館を常設し、販賣方法を講じ居れり、由來露國製品は特殊の雅致を有し、且つ木質堅固にして一種の美術品として愛玩するものあると共に、實用に適するが爲め好評噴々たるものあり、價格低廉ならざるに拘らず、

近年販路を擴張し、外國へ輸出するもの鮮からざるに至れり現に佛國巴里に於ては露國製手箱は上流社會に於て珍重せられ、其需要年々莫大なりと、又近年亞米利加へも販路を擴張せる旨を聞き、英露商業會議所も亦た本春倫敦に於て試賣し好結果を奏したりと、今同館に於ける千九百八年度の賣上高を見るに、小賣十二萬八千七百七留、商店註文十萬八千三百六十七留、合計二十三萬六千四百四十二留にして之に隨意註文を受けたるもの九萬六千三百留を加算すれば總計三十三萬二千七百四十二留に上れり、同館の陳列品は一般露國木材工藝品の粹を蒐め意匠の如きは美術家に囑託し、新工夫を施せるものなれば、略ぼ露國木材工藝品を代表せるものと謂ふべく、左に同陳列品及他店の商品に就き、露國製品の概況を記述すべし。

曲木細工 本品に屬すべきものは重に家具類にして、椅子、卓子、置物臺(塑像、花瓶等)衝立、寢臺、洗面臺、植木鉢臺又は文房具或は運動遊戯品に應用せるもの多し、就中椅子、卓子、置物臺は大部分を占め、其種類、形狀等は一々列舉し難きも編物、張物又は一部分の彫刻を加へたるものあり、又は加へざるものありて意匠は流行を追ひ斬新なるものを製造し、需要頗る多し、木材は樅、樺、樺等を重に使用せり、(別項曲木細工調査報告參照)。

彫形細工 本品は實用向と謂はんよりは美術的工藝品にして、各種の盆、菓子器、果物入、置物等あり、形狀は船又は鳥類に模し、孰れも古代品に倣へり、全部着色せるものと、白木に一部分花卉又は鳥類の頸部を畫き染色せるものとあり

外面には多く彫刻を施せるものあり。

轆轤細工 本品は玩具類に多く、各種の人形、茶器、盆、樽類、菌類、球子、飾卵又は菓子器等に應用せり、本品並に彫形、彫刻、燒繪細工等は需要尠からざる方にて、露國の習慣上基督降誕祭、同復活祭、新年等には必ず知人間に紀念物を贈るの風俗なれば、同製品の如きは小兒青年間に喜ばれ、右祭日前盛に賣行あり、特に飾卵は殆んど買求めざるものなき有様なり。

燒繪細工 本品は漸次其應用廣まり玩具中人形、鳥獸類、又は家具として各種の箱蓋、盆、食器棚、壁付棚、額面、額縁、寫真立、筆入其他文房具に加工せるもの多し、圖様は人物又は鳥獸花卉類にして、孰れも古代模様を畫けり。

彫刻細工 本品に屬すべきものは其種類最も多く、家具類にては食器棚、椅子、卓子、寢臺、壁付棚、置物臺、箱類、額縁、寫真立、筆立、花生、其他文房具又は人形、鳥獸類、家屋類若くは他の工作を加へたる各種の玩具類にして、意匠様式共饒多なり、家具類は所謂「デカデント」式にして常に流行に連れ新に意匠を凝らし、顧客の需要に背かざるの用意を爲し新工夫に苦心せり、而して前掲陳列館の彫刻品は、専ら露國固有の意匠を選び、精巧なるざるも堅實の趣あり、總じて東洋風に似て滋味を帶べり、圖様は龜甲、網形、小紋、花卉、建築物、古代露國風俗又は希臘羅馬の古器物建築物の圖様を踏襲せるものあり、色合は煤色、黒色又は茶褐色となし、彫刻は外面一體に施せるものと、單に一面乃至三面に施し、殘部は其儘木地を現はせる者もあり、箱、筆入等は此種なり、彫刻工藝品

海外諸國に於ける木竹工藝品の需要状況

は多少裝飾を加へたるものは價格低廉ならず、一般の需要鮮しと雖も、中流以上は之れを愛玩するもの多く、且輒近外國へ輸出するもの漸次増加せり、尙ほ彫刻品中注意に値すべきものは聖像用額縁なり、宗教上露國人の居宅には必ず聖像を安置するの風俗にて之れに要する額縁は多大の需要あり、本品は種々ありて單に「ワニス」塗となし、裝飾せざるものあれば、中には精巧なる彫刻を施し金箔又は着色せるもの多し。

寄木貼木細工 本品は玩具類、箱類、額縁、食器棚、遊戯品(將棋盤等)に應用し大小、色彩、形狀等一様ならず、其需要は他の製作品に較べ稍や劣るが如し、但し寄木細工として頗る販路廣大なるものは床張板(バルケット)にして、本品は重に露國「カザン」スカー、縣、「チエル」ニゴフスカー「縣産の樅を使用して、形狀は四角又は長方形にて埋込の模様は種々あり。

象嵌細工 本品は卓子、額縁、置物臺、衝立、小箱等にて外國輸入品多し、模様は花卉類にて往々人物畫もあり、價格一般に高直なる爲め需要少なし。

前記の外窓框、戸、天井、樂器類に彫刻又は象嵌若くは貼木細工を施し、工藝品と看做すべきもの數多あり、尙曲木細工にして彫刻を施し又は寄木を加へたるもの、又は彫刻と燒繪を同時に併用したるもの、轆轤細工にして燒繪彫刻を爲したるもの、等種々ありて枚舉に遑あらざるも、概して家具文房具類は一見淡白瀟洒にして輕快の風あるもの、若くは濃厚婉麗にして而かも雅趣に富みたるものを製出し、新流行品を供給し居れり、玩具類も競ふて新工夫を施したるもの多し、飛行器、自動車、馬車、雪橇、武器又は鳥獸類にて其形狀

次に輸出は製造工業の振はざる土地柄のことゝて、未だ輸出品を出さず。

當地は西伯利の僻陬に位する一小市にして、且つ黒龍江上流沿岸地方に於ても少數の殖民村落の散在するのみなれば、各種類の需要は固より少額に過ぎず、然れども當業者の云ふ所に由れば、各種類の需要は年々増加の傾向を有し、殊に曩年は實用品の外容易に賣行なかりしも、近年は一般に奢侈に傾きたる爲か、各種裝飾品も亦相當の需要あるに至れりと、元來當地方は各種工藝品の製作に適する木材に乏しきのみならず、一部家具類の外、現今之が製造に従事する者あらざるを以て、需要の多くは勢ひ之を輸入品に俟たざるべからず、されば輸入品の將來は強ち望なしと云ふべからず、今各商店に於て相當の賣行あるものを擧ぐれば、大略左の如し。

電鈴用押卸及引手類(機軸又は彫刻等の工作を施したるもの)
服 掛 (曲木、白木又は塗木製)

手箱類 (白木及漆塗の寄木又は貼木製、象嵌を施したるもの)

各種玩具

筆立類 (別物)

定規、筆入、吸取紙器等の文房具

盆類 (別物縁付其他)

寫真立て (寄木製又は各種裝飾を施したるもの)

額縁 (組立てたるもの又は未だ組立てざるものにして寄木貼木製)

右の外家具類例へば机、隅棚、食器棚及び書棚類等にして周圍に多少の裝飾的の工作を施したるものは需要最も多し、是等は夫れ當地の製造に係るものにして、曾て輸入品ありし

が、多くは體裁の宜しきに反し實用に適せざりしと、又運送に多くの費用を要する等の爲め、今は殆んど輸入なきに至れり。

前記家具類以外の木材工藝品は總て内外國の輸入品にして就中獨逸品最も多く、歐露品之に次ぐり、殊に獨逸品は内外商店を問はず一般に販賣せられつゝあるが、其種類は雜多にして尙に前項工藝品のみならず、斧、鋸、鋸、鋸等の柄に至るまで一として網羅せられざるなし、而も其品質堅牢にして割合に廉價なれば、需要は逐年増加しつゝあり、歐露品は其種類、數量等遙に獨逸品に及ばず、而して極東自由港閉鎖以來一部有税品中に多少の需要ありと雖も、未だ特に注意を惹くに足るものなし。

本邦品は専ら本邦商に依り販賣せられつゝあるが、其種類は極めて少數にして、比較的高價ならざるものは細工の獨特なるより相當の賣行あり、故に高價の工藝品も今後一層品質に改良を加へ價を幾分廉ならしめば、尙ほ需要を喚起すること難からず。

本工藝品は一般雜貨と共に當地の交通期間即ち六月中旬より十月初旬までの間に重に海路歐洲及び浦潮より、又一部は西伯利鐵道及び黒龍江を経て輸入せられ、本邦品は夏期漁業の爲め當地函館の間を往復する汽船便に依り供給せらるゝ、斯の如く本邦品は歐洲品に比し近距離の間を輸送せらるゝが故に、運賃の點に於て後者より最も有利の地位に在り、されば生産費にして廉ならんには、充分外國品と競争の餘地あるべし。

一、島田元太郎
一、永野 遠

本邦商

浦潮斯德

(在浦潮斯德帝國總領事館報告)

一九〇九年(其以後は未だ發表せず)の輸入國別、數量及價格左の如し(製品を輸入せず、何れも原料として部分を輸入す)輸出は皆無也。

日 本	數量(布度)	二、九二六
	價格(留)	二五、〇二二
清 國	同上	七三二
朝 鮮	同上	三、四六四
獨 逸	同上	一一五
合衆國	同上	六、九〇〇
其他各國	同上	三七、九九一
合 計	同上	一三〇
	同上	九九〇
	同上	四五
	同上	三七八
	同上	一〇、七四六
	同上	六七、九六〇

又一九〇七年及同八年の木材工藝品の輸入總量及價格(國別不明)は左の如し。

一九〇七年	數量(布度)	四一、五六四
	價格(留)	一七〇、六五八

本邦品中寄木、貼木、轉轆、彫刻及び象嵌等の工作品例へば家具、文房具、玩具及び手箱類は、從來多少の輸入ありたれども、其數量少なりしを以て未だ一般の注意を惹くに足らず、然れども購買者間の批評を聞くに、我製品は技工の巧妙にして緻密なる點は實に賞讃の價値ありと雖も、概して木材の充分に乾燥せざること、及び其構造に往々手脱きの個所ありて堅牢ならざることは一缺點とする所なりと、此缺點は已に購買者の批評を俟たず、常に吾人が目撃して知る所なり、抑も當地は冬季半箇年以上に亘り此間住家は二重窓を以て密閉し、常に暖爐を燃くが故に、充分に乾燥せざる木製品は收縮して或は裂け或は反り、稀には全く用を爲さざるに至るものあり、現に先年本邦より多數の机、戸棚等を輸入したることありしが、冬季中完全に保存せられたるものは殆んどあらざりしと云ふ、然れば當地の如き寒地に輸入する木材工藝品は堅牢を主とし、可成乾燥したる木材を用ゆること最も肝要なりとす。

製造業者としては、職工學校の外本邦人、露人及び支那人等數名の指物師あれども、何れも小規模にして僅に地方住民の注文に應じて机、戸棚及箆筒類を製造するに過ぎざれば、特に紹介するに足るものなし、次に販賣業者の重なる者を示せば宛名左の如し。

- 一、Kunst i Albers & Co. 獨逸商
- 一、Nebel i Co. 獨逸商
- 一、Iyw Churin & Co. 露國商
- 一、Shurits i Grechus hkin & Co. 露國商

一九〇八年 數量(布度) 三三、六五七
價格(留) 二二六、九三三

當地に於ては何品を問はず安價なるもの最も廣く需要せらる、從來は主として維也納製曲木を輸入しつゝあるが、最近當地に於ても數箇所の製造工場を有するに至りたるを以て殆んど輸入なし、椅子は櫛製曲木のもの(櫛は當地方に多し)最も安價にして比較的堅固なるが爲め、廣き確實なる販路を有すれども象嵌、寄木、貼木(貼木のみはスキデリスキー氏の貼木工場ありて盛に製出し、従て價廉なるを以て比較的需要多し)彫刻、燒繪、轉轆、刳形等の木材工藝品は需要少し。

當地に於て相當の家庭に於ても比較的安價なるものを用ひつゝあるは、日露戰役の再起を憂ふるが爲なりといふ。重なる販賣店は左の如し。

- 一、クンスト、イ、アリベルス
- 二、イ、セ、チエーリン
- 三、ワシーリエフ(家具類にては最大の商店)
- 四、セーウエルノエ、トワリシテエストウオ
- 五、近木重吉(フオンタンナヤ街)

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

間島

(在間島帝國總領事報告)

曲木細工各種を通じて殆んど輸入するものなく、明治四十

島内に於て曲木器具製造業者は頗る少數にして、局子街、頭道講、龍井村を通じて僅々五六戸に過ぎず。

前項に記せる如く、單に一二の材料吉林を經由して輸入せらるゝ外、在住民の多數を占むる韓國人は殆んど用途なく前記販賣店に供給せらるゝ額を以て足れり、今當村に於ける製造販賣店に付き取調べたる處左の如し。

種類	種類及價額		卸價格		小賣價格	
	最大	最小	最大	最小	最大	最小
蒸籠	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文
帽子	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文
小兒釣床	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文
オカモチ(食物入)	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文
釣	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文	三吊二百文	一吊二百文
總賣上高	一箇月四五十市					

(備考 一吊は時價日貨二十二錢七厘に相當す)

需要は現今の處輸入を仰ぐに至らず、現に最近當村市場日本商賈にて大阪より紀州に於て製作せられたる櫛(榎木製棹馬尾毛底二番直徑八寸六分深さ二寸四分)一個二十五錢にて販賣しつゝあるも、顧客なし。

安東

(在安東帝國領事報告)

當地最近二箇年に於ける曲木細工の輸入額は左の如し。

品目	四十二年	四十一年
大	六三、〇〇〇	一八、〇〇〇
小	一五六、三〇〇	七八、三〇〇
同	四五、五〇〇	三二、五〇〇
同	五五、〇〇〇	四五、〇〇〇

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

製造所

- 一、ボゴフ(スウェトランスカヤ街一〇三)
- 二、ゲネンデル(ボシエトスカヤ街一二)
- 三、イワヘンコ(スウェトランスカヤ街六)
- 四、ロジオーノフ(ベズイミヤンノイ、ペシウーロク一二)
- 五、近木重吉(フオンタンナヤ街)
- 六、ワシーリエフ(家具類にては最大の商店)

木材工藝品製造販賣店のみならず、總て當地に於ける各商店は本邦に於けるが如く、商品又は製品目録を發行する等廣告に務め世間の購買心を惹起せしめんとせず、顧客の店頭に表示はれたるに當り購買せしむるに務むるのみなり。

美術的木材工藝品は(構造簡單なるものは當地に於て製造せらるゝを以て同種の外國品に對しては(一個一布度以上一布度四十五留の關稅を徵す)無税なれども、當地は本邦に比し非常に濕氣少き土地なるを以て製法に注意を要すると共に安價の物多く需要せるゝ状態にあるを以て、之れと對抗して販路を得んとせば、比較的安價に供給する覺悟を要す。

茶焙

年前には吉林より少數の蒸桶輸入せられたるも、多くは其當時自家製を用ひ、僅かに材料として椴木、膝の輸入を見たるも、極めて少額にして、其額は統計の據るべきものなし、間

本邦製品は大阪以外よりの輸入なし、種類は杓節茶焙折等の數種に過ぎず、小賣價額にて

種類	價格
折茶	五六、〇〇〇
同	一、七二六、〇〇〇
同	二、一〇一、八〇〇
同	三、〇〇〇
同	一、八七〇、〇〇〇
同	二、〇七四、八〇〇
同	七十五錢
同	三十五錢
同	十五錢
同	十二錢
同	八錢
同	大中小一組 一圓十錢
同	同 七十五錢
同	同 三十五錢
同	同 十五錢

杓の如きは結氷中は破損し易き爲め、ブリキ製のもの多く使用せられ、節は清國人の製作に係るもの價格低廉なるを以て、本邦製のものは賣行少なし、尤も節は清國人の製作に係るものと雖も、需要餘りに多からず。曲木細工は多くは清國人に使用せられ、本邦人に使用せらるゝものは數量甚少なく、且本邦製品は價格の低廉ならざるも、品質の脆弱なるに依り從來の曲木細工としては販路擴張の見込なきが如し。

奉天

(在奉天帝國總領事報告)

當地方に於ける曲木細工は、悉く當地製品にして、未だ外國品の輸入を見ず、其製品の種類は籠履、搖車、帽盒、圓籠五層元箱、借籠、羅圈鞋籠等なり、原料は當地を去る東南、安奉鐵道沿線附近(清國人は東山地方と稱す)に産する段木より製出せらるゝ、品質粗雑なれども割合に堅固にして、價格低廉なれば相當の需要あり、現下當地に於ける曲木細工販賣

店(製造兼販賣をなす)は十七八軒なり。

今各種製品に就て其概略を述べん。

一、籠屋は本邦に於ける蒸籠の如く、蒸物を製するに用ひらる。形状は平圓筒にして普通三重若くは五重を以て一組とす、外面には桐油を塗附し色合黄色なり、内面は白木の儘之を使用す、而して其重ね方は下部より上部に至るに従ひ大形より漸次小形を用ゆ、即ち普通は下方のもの直径一尺六寸深さ三寸五分(一個の價格四角)中方は直径一尺四寸深さ三寸(一個三角)上方は直径一尺一寸深さ三寸(一個二角)等の割合なり、尤も需要者の注文に應じ隨時其大小を定め製出す。

一、搖車は本邦に流行せる乳母車の如く小兒を之に乗せ、傍より絶えず之を動搖せしめ遊戯に飽かざらしむ、其形状楕圓形にして外面にのみ桐油及紅粉の混合物を塗附す、大形は長さ三尺二寸幅一尺四寸深さ六寸(一個の價格一元二角)小形は長さ二尺八寸幅一尺三寸深さ五寸五分(一個六角)の兩種あり、多く中流以下殊に地方農民の家庭に需要せらる。

一、帽盒は清國人の使用する帽子入にして圓筒形をなす、通常大、中、小の三種に分れ、大なるは直径一尺一寸深さ一尺五寸(一個に付四角五分)、中なるは直径一尺、深さ八寸(一個に付二角五分)、最小なるは直径八寸深さ七寸(一個に付一角五分)なり、外面には桐油及紅粉を塗附し、上等品にありては之に人物畫、梅、牡丹、孔雀等の花鳥模様、美人畫、寶物、樂器等の金蒔繪を施し、外觀は優美なるが如し。

きも技術頗る拙劣なり、本品は中流以上の人士たる官吏、紳士、紳商間に需要せらる。

一、圓籠は支那料理店に於て各種菜物を運出するに使用せらる、本品は又三重を以て一組となし、下方左右兩側より上部まで取手を付け携帶に便ならしむ、一組の圓籠は普通直径一尺一寸高さ一尺即ち下方に當るものは深さ四寸五分、中方は深さ三寸五分、上方は深さ二寸にして、其大さは上下の區別なし、一組の價格は二元七角(大、一元、中九角、小八角)なり。

一、五層元箱は圓筒形の曲物五個を積み重ね一組となすにより此名あり、(稀に三個一組のものあり)通常は直径一尺八寸高さ二尺二寸(一組の價格一元九角)なり、本品は行商人或は雜貨店等に於て零碎なる物品を運送するに用ひらる、本品も亦外面に桐油を塗附すれば黄色を帯ぶ、本品使用者は大概二組を求め之に麻繩を付け、天秤棒を以て之に肩を掛け運送す、其需要は商民に限られ居れり。

一、借籠は楕圓形の黄色曲物細工の一にして、牛豚肉或は罐頭其他の食物を容るゝに用ひらる、長さ一尺八寸幅一尺五寸、深さ五寸五分價格一個六角を稱ふ、本品は各階級を論せず需要せられ販路多大なり。

一、羅圈は輪形にして大小數種に分る、其大なるは直径二尺八寸深さ九寸(一個に付七角)次は直径一尺八寸深さ九寸兩面には蓋或は底を設けず其儘之を使用す、用途は飯米を炊ぐ際鍋清國人は釜の代りに鍋を用ゆ)の上部に据ゑ付け其溢落を防ぐに用ゆ、其小形なる直径一尺四寸深さ五寸五分

以下のものは一方に馬尾毛織或は鐵網を固着せしめ飾を製造す、左に各種飾の小賣値段を掲ぐ。

徑一尺四寸	深さ五寸五分	一個に付	六角
徑一尺	深さ五寸	同	七角
徑八寸	深さ三寸	同	三角
			二角五分

一、鞋籠は靴修繕師の携帶するものにして圓筒状を爲す、其大さは普通徑一尺二寸深さ一尺なり、而して鞋籠の上部四方より割竹の取手を交又せしめ携帶に便にす、價格一個に付一元三角を稱ふ、本品も亦一對を具へ天秤棒を用ひ之を輸送す。

卸賣値段は小賣値段より約五分廉價なり。

叙上列記せる當地曲木細工は外觀上不體裁なるのみならず技術亦拙劣批評の價值なしと雖も、廉價にして品質堅固なるの特長を有すれば、専ら實用向を嗜好する當地方にありては相當の賣行あり、今若し本邦曲木細工の販路を當地方に擴張せんと欲せば、外觀の優美なるを期するは勿論、品質及價格に充分の注意を拂ひ、尙ほ本品に對する清國人嗜好の變遷に留意し、製作上の工夫を積へ漸次其注意を喚起するに努むれば、將來本邦品の銷路を發見する敢て難事に非らざるべし。

吉林

(在吉林帝國領事報告)

當地へ輸入せらる、曲木細工は、從來隨時天津、上海、廣東方面より僅少の籐椅子を輸入し來りたれ共、運賃等を加算すれば比較的高値となるのみならず、當地は木材豊富にして

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

價格も從て低廉なるにより、近來に至りては悉く當地製小椅子のみを使用し南清製を使用するもの皆無なり、而して昨年於ける籐椅子の小賣値段は、一脚につき吉林官帖八吊(金一圓は約四百五十文)なり。

天津

(在天津帝國總領事館報告)

輸入額は不明なれども、當地にて販賣せるものは大概國品なり、相場は商店に依り多少の相違あれども、先づ左記の見當なり。

食卓椅子	一脚	二弗五十仙乃至三弗
事務所椅子	同	七弗乃至七弗五十仙
運動椅子	同	十五弗
長椅子	同	十八弗

卸相場は右より約二割引と見れば大差なし。

當地に於ける曲木家具類は、主として支那家具商が上海より仕入れ來り販賣せるものゆゑ、別に印刷せる商品目録の如きものなし。

本品は主として外國人向の品なれども、此節不景氣にて賣行多からざるもの、如し、支那人向としては彼等固有の堅牢安價なる家具あるを以て、外國品に對する需要は見込甚だ渺なし。

日暮里曲木工場より當地雜貨商武齋洋行に送附し來れる同工場製品目録を一覽したるに、小椅子(十一號)二圓七十錢、事務所椅子(十三號)八圓五十錢及び運動椅子(一號)十五圓八十錢と記載ありしが、今當地に於ける小椅子の小賣相場を三弗とし、今日の相場金一圓に付一弗十八仙にて換算するとき

は二圓五十四錢に付、之を前記の二圓七十錢に比較するとき
は、小賣相場にてすら已に十五六錢方日本品の方高價となる
割合なり、而も右は東京渡の値段なれば當地に於て賣込みを
爲さんとするには、運賃諸掛及び輸入商の口銭等を見込み、
右目録記載の價格に尙ほ大なる割引を爲すに非ざれば到底引
合はざる可し。

曲木細工に限らず、凡て近頃日本にて製造する品物は品質
の良否は兎も角原價高きに過ぎ、上海方面又は歐洲より仕入
れたる品物と對抗する能はざるの觀あり、故に本邦製品にし
て輸出を試みんとするには、尙ほ大に研究を積むの必要ある
べし。

芝 罘

(在芝罘帝國領事館報告)

當地に於ける輸入曲木細工家具としては、藤張食堂用椅子
位のものに過ぎず、清國人は卓子、椅子等何れも堅牢なるも
のを用ふるが故に、外觀體裁好くして實質之に伴はざるのみ
ならず、直段も亦土産品に比して不廉なる如きものは清人の
需要を得ること少し、此れ等の曲木製椅子は僅に外國人又は
外國人を顧客とする「ホテル」に用ひらるゝ位に過ぎず、故に
其輸入も極めて少し、今前數年の統計を得るは困難なるも、
毎年約五百脚位の輸入あり、何れも上海經由の外國品に係る
其直段は約一脚三元二十仙、五脚十五元、十二脚三十三元位の
ものなり。

當地に於て清國人の曲木細工家具を製するものなし、稍之
に類するものは帽子入の箱即帽盒なりとす、毎年營口より輸

子茶卓の如きは、雅致あり價格も亦頗る廉價にして一脚銅元
三百文(邦貨換算額金貳拾錢)位なり。

依て當地方の如き一般に購買力低き所にては、將來曲木細
工の需用は甚だ少かる可しと思ふ。

厦 門

(在厦門帝國領事館報告)

厦門に輸入せらるゝ曲木細工家具は椅子のみにして、其輸
入額は統計に徴すること能はざるが故に、其精確なる數字を
掲ぐることを得ずと雖ども、之を取引せる一商店に糺すに、
一箇年間の輸入額約六十打にして、二三年間に涉りて著るし
き輸入増減なきが如しと云ふ。

從來當地に輸入せられたる曲木製椅子は奧太利製及米國製
のみにして、未だ本邦製品の輸入なきが如し、其内奧國製品
の需要最多くして、當地全輸入額の約四分の三を占む。

奧國製品の最近卸賣相場は一打二十六元小賣相場一個二元
六十仙なるに對し、米國製品は其卸賣相場一打三十二元小賣
相場三元なり。

曲木製椅子は從來多くは當地在留外國人間に需要せらるゝ
に止まり、清國人は一般に清國在來の椅子を用ひ居たりしが
近來泰西の風に習ふもの漸く多きを加へ、財産家の西洋館用、
商人の店舖用、學校用及南洋歸來者の應接室用等に需要せら
るゝに至り、年を追ふて其販路多からんとするの傾向あり、即
ち最近二三年間に於ける當地輸入の曲木製椅子は其額著るし
き増減なかりし由なれども、之は一に昨年及一昨年中の爲替
相場の外國品輸入に利方ならず、從て外國製椅子の價格騰貴

海外に於ける曲木細工の需要状況

入せらるゝもの二千餘個當地に於て製するものは柳木又は松
木を削りて薄き板と爲し火に炙り曲げて圓形のものを作る、
當地に於て需要せらるゝものと、黃縣萊州府に賣出さるゝも
のと、毎年約三千個其價は大小精粗により異ると雖ども大抵
二三百文乃至五六百文位なり、此帽盒の外に麵包蒸し専用の
蒸籠様の鍋圍、飾用の羅圈あり、鍋圍は周圍三尺位より八尺若
くは一丈に至り高四五寸より其れ以上にして底なし、羅圈は
周圍二尺四五寸前後、高五寸位底には馬尾を用ゆるもの、及び
生絲を用ふるものあり、何れも材料は柳木又は松木を以て之
を作る、當地需要毎年約二千餘個價額は羅圈粗製一個一百餘
文、精製二百文餘、鍋圍一個二百文乃至三百文位大小により
固より直段同一ならず。

沙 市

(在沙市帝國領事館報告)

當館管轄内にては曲木細工の輸入は極めて少額にして、税
關統計に上るの額に達せず、偶々當市雜貨店にて曲木細工の
椅子二三脚見受くるも、右は夏期用を使用する者にして、需
用は極めて少き由なり、小賣價格一脚洋三元(邦貨換算金
貳圓五拾八錢六厘)上海より仕入れたるものにて、何れも奧
國製造の粗品となり。

元來椅子、「テーブル」、茶卓等は當地人に日用必要なる家
具なるも、當地製造の支那椅子、茶卓の如き其價格低廉にして
柏樹製黃地色漆塗椅子八脚茶卓四個一對にして價格銅元十二
串文(邦貨換算額金七圓九拾五錢七厘)より二十串文邦貨換
算額金拾參圓貳拾六錢參厘)位なり、荆門州營陽縣竹細工椅

せし結果之を需要するもの割合に少數なりしに因るが故に、
銀の相場恢復するに至らば、當地に於ける椅子の需要又少か
らず増加するに至るべし、目下厦門に於て同椅子を輸入販賣
する商店は僅かに一二を數ふるに過ぎず、蓋し當地に輸入せ
らるゝ物貨の多數は從來殆んど香港を經由して來るを例とす
るが故に、椅子の如きも厦門に於ける取引商店より購入する
もの、外、直接香港より取寄するもの又少からざるべきは勿
論にして、將來と雖ども此狀態は持續せらるゝなるべし。

奧國製椅子と米國製椅子とを比較するに後者は前者に比し
總ての點につき體裁よく作られたるも、市價著しく高きが故
に、其價格低廉なる奧國製品を需要するもの多數なる有様な
り。

汕 頭

(在汕頭帝國領事館報告)

當汕頭には曲木細工家具の輸入皆無にして統計の徴するも
のなし、税關當局者に就き聞糺すも、是迄曲木細工家具の輸
入を見たることなしと云ふ、最も旅行者が自用品として携帶
し來たれるはあるべしと雖も、商品として輸入販賣せらるゝ
ものあるを聞かず、但し椅子、卓子、箏筒、戸棚等の如き普
通家具は香港より輸入するもの少なからず、最近三年間に於
ける同品の輸入を税關統計に徴すれば左の如し。

年	價 格
三十九年	八〇、九一五
四十年	四五、五六二
四十一年	七二、二六四

當汕頭に於て製造せらるゝ曲木細工としては、漆塗り茶盆

食品入れ提物等あり、元來同品は福建延平府の名産にて當地に於ける右製造人も延平府より來れるもの、如し、其材料は柳樹なりと云ふ、此の外飾、蒸籠等あれども、是等は内地各處に於て製造せらるゝ由なり。

蘭領東印度

(在バタビヤ帝國領事館報告)

當地方に於て需要せらるゝ家具の重なるものは、當地在留支那人の「チーク」材を原料として製造販賣する所に係り、官廳其他一般住屋に使用の机、椅子、戸棚等主なる木製家具は熟れも是等支那人の製作する所にして、外國製品供給を俟つものは、手工を施したる屏風其他裝飾品に類する小品に過ぎず、而して本邦より輸入せらるゝ主なるものは屏風類にして其他寄木細工、經木細工品等若干輸入を見ざるにあらざるも、殆ど玩具に類するもののみなれば、其額の大ならざるや論なし、所謂曲木細工に至りては從來其輸入を試みたるものなく従て之が調査の事項なし、試に千九百八年度家具の名目を以て輸入せられたる價格を示せば左の如し。

Table with 2 columns: Location (瓜哇及マドラ島, 内 日本より, 其他の諸島, 内 日本より) and Price (e.g., 三五二、八六三, 二六、六九六).

孟 買

(在孟買帝國領事館報告)

曲木細工家具は毎年東太利地方より多額の輸入ある由なるも、當國稅關統計は特に之を示さず Cabinet ware and Furniture

曲木を以て製作したる東太利産の家具にて當地に行はるゝものは、圓座椅子、腕付廻轉椅子、ピアノ用椅子等の各種の椅子を初とし、鏡臺、帽子掛、各種の棚等なれども、椅子類を除くの外は、僅に見本的に主要なる家具商舖に認むるに過ぎず、右の外「チークウッド」、「ブラックウッド」を以て當地方にて製作する家具(木を曲げて各種の家具を作りたるものにして東國産の如く自由に彎曲し居らざる、鏡臺、各種棚物の如きは一見曲木たるを疑はしむるものあり)は其種類多く家具として殆んど製作せられざる者なきが如し、是等は東國産に比し高價なるも、土人製の或物に至りては甚しき逕庭なきが如し、今左に曲木細工椅子(東國産)の價格を擧げん。

Table with 2 columns: Chair type (腕付廻轉椅子, ビアノ用椅子(大), 同 (小), ロッキング、チヤヤー、同, 圓座椅子(上), 同 (中), 同 (下)) and Price (e.g., 脚付 二七, 小賣 二九).

前記の如く東國産曲木細工家具にして、當地方にて最も賣行多きは椅子なり、而して價格低廉なる圓座椅子は「ホテル」料理店、俱樂部、劇場、公會堂(土人の祭祀、慶事の行はるゝ常設建物をも含む)等處として認めざるなく、之が需要も亦盛なり、之に次ぎては事務室用廻轉椅子、ピアノ用椅子にして隨所に散見し、需要も相當にある由なり、然れども當地「チーク」材製椅子にして英人指導の下に製作せられ居るものは堅牢は勿論其體裁も「ブラックウッド」を混用し、優美にして

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

中に包含せるを以て、之が最近三箇年の統計は參考として左に掲ぐべし。

印度全國輸入家具表 (單位留比)

Large table with 3 columns: Country/Region (英 本國, 錫 蘭, 海峽殖民地, etc.), Year (1906-1908), and Value (e.g., 一九〇六年 八五、九八二).

孟買諸港輸入家具表

Table with 3 columns: Country/Region (英 本國, 海峽殖民地, 香港, etc.), Year (1906-1908), and Value (e.g., 一九〇六年 一九〇、六七一).

價格比較的高からず「チーク」及「ブラックウッド」を用ひたる上等腕付長椅子の如きは僅々三十留比以内にて、又「チーク」材椅子(土人製)は一打五十留比にて購入し得るの有様なるを以て、英人及土人の間に賞用せられ居れり、其他机、卓子、化粧臺、帽子掛、各種棚物、寢臺、手拭掛、屏風等「チーク」材にて製作せられたるものとす、何れも體裁能く價格も割合に低廉なれば、外人及土人間に使用せられて相當聲價を増し居れり。

布 哇

(在ホノルル帝國總領事館報告)

當地商人に就き調査せる所に依れば、本品に付ては今日迄聞き及ばざるのみならず、取扱ひたることもなしと云ふ、尤も當地に於て販賣する本邦製家具は椅子、卓子、机、飾戸棚、屏風、衝立位の一小部分にして、其多くは横濱市住吉町一丁目八番地鈴木留吉製として輸入し來り、椅子、卓子、机、飾戸棚等は黒檀、紫檀擬にて紫色及黒色に塗り龍鳳凰其他各種の花卉模様を粗大に深彫したるものにして、屏風衝立は各色の縹子地に花鳥の刺繡を施し、産地は重に京都なるが如きも、商品として横濱より輸入するものなり。

右の如く其多くは裝飾的家具にして、未だ日用的家具の輸入を見ることなし、要するに僅に當地紳商及米大陸より來る觀光客の土産物として好奇心より購入するに止まり一箇年輸入額僅かに五百弗内外なりと云ふ。

紐 育

(在紐育帝國總領事館報告)

當國税關統計表中には、特に曲木細工家具の品目なく、總て木製家具類中に編入せられ、從て本品の輸入額及其國別輸入を知るの便なしと雖、聞く處によれば當國に發見せらるる、曲木細工家具の多くは奧國よりの輸入に係ると云ふ、尙營業者の參考迄に一般家具類の國別輸入額を左に掲記すべし。

	四十年度	四十一年度	四十三年度
佛 國	二八四、三五一	二七二、七八八	二二一、六五一
奧 國	二二七、九八二	二二八、八七五	一七五、一一三
英 國	三三三、一〇八	二三四、五六九	一五九、四〇八
獨 逸	二九、七二九	二〇、二六〇	三五、三四四
日 本	二四、八〇五	一一、〇七六	七、一五七
其 他	一七二、六九二	一四二、九七九	一〇六、三三三
計	一、一三二、六六七	九二〇、五五七	七〇五、〇四六

當地に於て銷售せらるる、本品の主なる種類は、別冊商品目録(當館に保存す)載録せらるる、が如きものにして、價格はAustrian Bentwood Furniture Co.の相場表(商品目録の表紙の裏面に貼付しあり)の示すが如し、尤も右相場は卸値にて購入高に應じ該定價より二三割の値引を行ふ。

「ミシジョン、スタイル」の流行以來、本品は稍世人の嗜好好に遠かりたると共に、婦女子輩は從來客室又は廊下等に使用せられたる大形曲木製椅子よりも籐又は杞柳製椅子の輕量にして運搬し易きの便を感じ後者を愛するの傾あり、曲木製家具の需用は今日一般に往年の如く盛ならずと雖も、オフィス用のものは尙販路少ならずと云ふ、因に本品の輸入税は從價三割五分なり。

桑 港

(在桑港帝國總領事報告)

椅子類輸入税率は從價三割五分とす。

シヤトル

(在シヤトル帝國總領事報告)

當地に於ける著名の家具店 Frederick & Nelson Co. Ind Ave & Madison St. Gate Rankin Co. Ind Ave & Union St. 及び Standard Furniture Co. 2nd Ave & Pine St. 就き問合せたるに、曲木細工家具中第一需要饒多なるは食卓用椅子にして一箇月右三店を合し約平均十五打(一脚に付二弗位のもの)計の賣行あり、何れも西洋料理店用也、住宅に於ける食堂用椅子として曲木製椅子を使用するものは當地方に於ては殆んど無し、時に好家より客室用椅子の特別注文を依頼せらるることあるも、これは極めて稀也、私宅用としては夏期ポーチ又は庭園に於ける芝生上に放置し、納涼用に供する位に過ぎず、是種のもの主としてペンキ塗にして座臺の如きも亦曲木にて製したるもの多し、而して前記西洋料理店に於ける食堂用椅子の如きも、座臺の籐皮にて編みたるものは兎角破損し易きが故に、概ね座臺を桤材等の Hard wood にて作り、之に多少の裝飾的彫刻を施したるものを使用す。

椅子に次ぎて需要多きは、帽子衣服懸 (Customer) にして事務所用及私宅用に供せられ、五弗乃至九弗位のもの最も賣行良く一箇月平均一打位の賣行あり、其他鏡、傘立及寢臺等ありと雖も是等は賣行少なし。

而して是等曲木製家具は其原料を奧太利より輸入し、紐育及市俄古に工場を有せる Jacot & Josef Kohn Co. の製造に係るもの多く、納涼用椅子等の粗笨品はオレゴン州ポートランド

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

太平洋沿岸諸洲に於ける家具類は主にして之を當國東部より仰ぐものにして、曲木細工家具も其一たり、其精巧品に至りては東部に於けるが如く、之を歐洲に仰ぎ東部地方より轉送さる、歐洲品は主として維也納より來ると云ふ、美術品として曲木細工家具即ち所謂「フアンシー、スタイル」をものに在つては其の種類雜多なりと雖も、此種に屬するものは顧客の好尚趣味意匠の流行變遷に依り、需用の模様甚しく異なり、且つ其需用額も大ならず、曲木細工家具として比較的廣大不變の市場を有すると籐張り曲木椅子なりとす。

籐張り曲木椅子の用ひらるるは、居酒屋、安飯屋、集會場掛茶屋等顧客の種類が粗野にして、店主が外觀の如何よりは堅牢なる椅子を備付けんと欲する場合と、貸椅子業者が持運びに輕便にして永持する種類の椅子を選ぶ場合とが主たるものにして當地市場に於て相應の需用あり。

右等地方に於ける價格は舶來品中最好評なる Janett 銘の物一打卸二十二弗七十五仙(賣込周旋業者への渡し値)小賣二十四弗にして、内地製造品は値段十八弗位品客受け佳良なり。本邦製曲木細工椅子は果して當地販賣に適するや否やを知らんが爲には、試みに製品見本を送りて當地家具商の意見を徵するを急務とし、其上「インポート、オーダー」を受くるを第一歩と爲すと雖も、愈其製品當地需用に適する商品として輸送さるる時は、家具卸商の手元在荷として平常多數を送付し置くの要あるべし、然らざれば顧客は先づ東部産品若くは歐洲輸入品にして、數量上若干にても差支なく手に入るものに向ふべしとなり。

市に於ける Haywood Bros & Makefield Co. の製造に係るもの多きに居り、是亦原料は奧太利に仰ぐ。

如斯にして當地方に於て販賣せらるる、曲木細工家具は紐育及市俄古又はオレゴン州ポートランドより輸送し來るものに屬し、外國より直接輸入せらるるもの、如きは絶無に近く、從て輸入國別及最近輸入額等を擧示すること能はず。

ポートランド (在ポートランド帝國總領事報告)

當地方に於ては一般に米國東部諸州若くは本邦より輸入せる種類の堅木を用ひて製造せる極めて堅牢なる家具行はれ、別段曲木細工家具を使用するものなし、從て該品輸入の見込等は本邦より見本を送附し營業者に試賣せしめたる上ならでは確言難し。

シカゴ

(在シカゴ帝國總領事報告)

當國税關輸出入統計書に於ては曲木細工家具は一般家具類中に包含せられ、特に其項目なきを以て本品の精確なる輸入額を知ること能はずと雖も、營業者の語る所によれば、當國に於ける曲木細工家具は重に奧國より輸入せらるる、而して同國より當國に輸入せらるる家具類の大部分は本品に屬することとなれば、奧國よりする家具類の輸入額を見れば其の大體を窺ふに足らん、今最近三箇年間に於ける其輸入額を示せば左の如し。

一九〇六年度	二二二、六六〇
一九〇七年度	二三七、九八二
一九〇八年度	二二八、八七五

二百二十五

當國に輸入せらるる、曲木細工家具の重なるものは椅子、搖椅子、長椅子、安樂椅子、腰掛、机、卓子、花臺、鏡臺、置物臺、帽子掛、書架等とし、就中比較的需要多きは各種椅子類にして、之に次ぐものは卓子類、置物臺、帽子掛及書架等とす。

本品の卸及小賣相場を記さんに、當地に於て最も手廣く本品を取扱へる在維也納「Jacob & Josef Kohn」會社當地出張店(同會社は紐育及加奈太「Trotton」にも出張店を有す)に於ては別冊(當館に保存す)價格表中記載の價格より五割を差引たるものを以て卸直段とせり、又小賣相場は各店區々の觀ありと雖、普通卸直段の五割乃至七割掛と見れば大差なかるべし。本品は耐久力に富み、價格概して安値なるがため、上等品は間々上流社會に使用せらるることあるも、多くは中流以下に需要を有し、殊に田舎の料理店俱樂部及公會堂等に於て使用せらるゝを見る、而して近時當國に於ける家具の流行を見るに其構造頑丈なるものを選択の傾あるを以て、本品の如き細材製のものは餘り賣行良好なりと言ひ難しとのことなり。

當地方は氣候常に乾燥し、殊に冬期は「ストーブ」「ステイム」若くは「ハットエヤー」等により各室共普通七十五度内外の高溫度を保たしめ居るを以て、原材料の選擇其乾燥及接合等に注意するを要す、然らざれば使用中反歪を來すの虞あり。

伯爾西

(リオデジャネイロ領事館報告)

當伯國に家具の需要多きことは論を俟たず、之れ室内必需

品として貧富の度に應じ夫々階級こそあれ最も實用的の商品なれば、近來當國內に於て之れが製造業盛にして、國內の需要を満すに充分なり、從つて本邦の如き遠隔地より此の如き商品を輸入することは不可能事に屬す。

曲木細工家具中最も實用的のものなり、何故なれば價最も低廉にして且つ丈夫なり、當國人の大多數が當國製の曲木家具の使用し居るを見て之れを知るべし、最近の統計による伯國全體の家具の輸入額は一箇年約二百萬「ミルレース」内外にして、次表に示すが如し。

一九〇六年	六九七、六〇二基	九二三、七三五「ミルレース」紙幣
一九〇七年	一、〇九六、八五五	一、三五二、七九八
一九〇八年	一、五八八、〇〇〇	二、〇六九、六五四

又上記家具の輸入を各國別に列擧するときは、最近即ち一九〇八年に於て次表の如き割合を以て輸入せらる。

北米	八五三、〇二六基	六八九、一二二「ミルレース」
英吉利	四四四、六九〇	六二五、三三二
獨逸	六七、二九四	三二一、四八五
佛蘭西	一三七、三三四	二三一、一五八
	四七、八三八	一七、八九三

即ち上記五箇國を以て家具輸出の最も多きものとなし其他の諸國に於ては殆ど見るべきものなし、此の如く需要最も大なる家具の輸入は甚だ少額に過ぎざる所以のものは、國內の生産充分にして海外に之が供給を仰ぐの必要無ければなり。

前記統計の示す家具を見るに、輸出國中北米第一位を占め其の輸出する處の家具の種類は家庭用の家具にあらずして專賣的特種の器具類なり、又第二位及第四位に位する埃太利及獨逸の家具の多數は曲木家具類なり雖とも、英、佛兩國より

輸入するものは、美術的裝飾用の家具にして其の數量も極めて僅少なり。

今埃太利及獨逸より輸入する家具に付き、最近三箇年間の統計表を參考の爲め掲載せんとす。

埃太利	一九〇六年	三七五、二〇九基	四四八、七三二「ミルレース」
	一九〇七年	五〇五、二九二	六三六、六六一
	一九〇八年	四四四、六九〇	六二五、三三二
獨逸	一九〇六年	七八、五五五基	一二二、三八七「ミルレース」
	一九〇七年	七九、五〇二	一二四、四九二
	一九〇八年	一三七、三三四	二三一、一五八

以上の統計表によりて見るも、最近三箇年間埃太利より輸入する家具は一九〇七年に於て稍々増加したりと雖とも、一九〇八年には却つて減少せし所以のものは、當國關稅率が常に工業保護の爲めに國內に於て生産する商品に關しては高率なる保護税を課し輸入品を壓迫すると、又爲替相場の變動甚しく殊に近來數年に亘りて相場騰貴の一方なれば、貿易業者の安堵して事業を經營するに甚だ障害多し、今最近の改正に成る曲木家具輸入税を示せば、

一、曲木細工椅子	一個に付	三「ミルレース」
一、同上腰掛付椅子	一個に付	七
一、同上安樂椅子	一個に付	七
一、同上長椅子	一個に付	二八
一、同上腰臺椅子	一個に付	四〇

にして其内五割乃至六割は金貨納付を要す、即ち伯貨「ミルレース」を英貨二十七片の割合を以て換算するものなるに

付き、今曲木細工製の椅子一個に付き其の税金のみを計算するに、尙ほ伯貨(紙幣)五、六「ミルレース」を課税せられ、而して當國製の曲木家具の市場價格は大凡小賣にて、

椅子	一個に付	六「ミルレース」
腰掛付椅子	一個に付	一二
安樂椅子	一個に付	一五
長椅子	一個に付	三〇

以上の如き價格を以て普通購入し得らるゝものにして、卸相場の如きに至りては殆んど前掲の半額と見て可なり。

此の如き趨勢にある曲木家具を當國に輸入せんとするものあらんか、恐らくは税金のみにても當國の市價と平均する程度に支拂ふべきを要し、前記統計表の示す埃太利及獨逸より輸入せらるる家具の大部分が曲木家具なるときは、最近即ち一九〇九—一〇年度に於ては必ず輸入減少せしを見るならんも、未だ其の統計表の調製せられざる今日之れを正確に知るに由無しと雖とも、到底輸入の見込みなく、謂んや本邦の如き遠隔の地より競争を試みんとして、運賃に於て不利なる地點にあることを忘るべからず、本邦の開港地より當伯國「リオデジャネイロ」港迄歐洲經由にて運賃は一噸に代き英貨八十五志なりとす。

當國に於ける家具の輸入に就きては、前に述べしが如く、之れを需用に比較するときは實に其の一小部分にして、各國より輸入せらるる家具は獨得の趣味を有するものに限る如き有様なり、而して近來本邦に於て輸出向きとして横濱又は東京に於て製作せらるる紫檀細工家具と稱する手工の彫刻を施したる家具と、以前北米又は歐洲地方に盛んに輸出せられ

しもの近時該地方の需要漸次減少せしが如き感あり、本邦に於ける之れが製造家は忽ち生産過剰を來し、之れが販路を新に索めんとし居る如き有様なれば、之等の家具を當國又は南米地方に輸出せんとするか、其の趣向に就きては南米人種の最も好愛するものなること疑を入れず、殊に南米地方の如き労働賃銀の高價なる國にありては手工的のものを作出するには、勢ひ高價たるを免れず、又本邦職工の如き精巧なる作製品は望むべからざることなれば、素より一部富豪の家庭に於てのみなりと雖とも、本邦製紫檀細工家具の需要有ることを信じ、而して彼等は勿論價格の高低を論ずるものにあらずれば、之等の輸出を試みる可しからん。

又當國に於て需用せらるる家具は、前にも屢々記載せしが如く、曲木細工家具其の大部分を占むるものなれば、本邦の如き手工に巧妙にして且つ労働賃銀の少なき職工を有する國に於ては、當國の如き良職工に乏しく、加之労働賃の高率なる南米地方に渡航せしめ、曲木家具製造を經營するは有望なる事業なりとす、現に本邦商人にして竹細工職工を本邦より伴れ來りて竹細工家具を製作販賣し居る商人二三有り、此の竹細工なるものも神戸邊にて盛んに製作せられ、濠洲又は北米方面に輸出して利益ある商品も當國の如き關稅率の高價なる國に對しては到底製品として輸入の見込みなしと雖とも又一方に於ては熟練なる本邦職人を移出して此の高率なる保護稅の下に曲木又は竹細工家具類を製造して利益を得る方法を講ずる便利を有す。

曲木家具に關する需要は前述の如し、而して其の種類は種

種有りと雖とも、之れを要するに廉價なるにあれば、手込みたるものにて高價なるより寧ろ簡單にして實用的のものによるしく通常各部は二條の曲木より成り腰掛は葛網目製塗もの多く、木地塗色は黒又は珈琲色のものと、生地は儘ワニツシユ塗せるものとあり、何れも需要ある如く見受けらる。

秘 露

(在馬里帝國領事報告)

當國に輸入せらるる曲木家具は、悉く「グイヤナ」家具にして、其主なる種類は大小各種の椅子、腰掛、帽子衣服掛、理髮椅子、搖籃、「カード、テーブル」、大小の卓子、洗面臺、化粧臺鏡面臺、寢臺、衝立、樂譜棚等なるが、就中最も多く需要せらるるものは拾八號形椅子にして、其價の他の種類に比し割安なる、其外形の優美なる、其取扱に輕便なるよりして芝居、活動寫眞館、料理店は申すに及ばず、諸官衙及諸會社商店の事務室等益々此椅子を用ひ、又夏時海岸の別荘等にも重に此種の家具を使用すと云ふ。

總じて黒塗又は白色のものは不向にして、目下は栗皮色のもの最も歡迎せらる。

賣行最も良き前記拾八號形椅子は商人にとり最も利益少きもの、由なるが、歐洲製品中最上等のもの一打に對する當地着價段は四十八ソル、其他の品は四十一ソル位にして、前者は五十六ソル位他は四十八ソル位を其賣價とす。

今參考の爲め二三種の椅子に付卸並に小賣價段を示すこと左の如し。

(一) 黒塗拾壹脚組椅子

(長椅子二、肘付椅子三)

伊太利	1	150	150	150
タクナ	50	300	300	300
總計	300	2,550	2,550	2,550

(二) 大椅子

伊太利	1	150	150	150
タクナ	50	300	300	300
總計	300	2,550	2,550	2,550

前項輸入統計表に見るも、家具と總稱して別に其細目を示さず、唯僅かに椅子に就き其輸入額を擧げ居るのみなれば、

正確詳密なる調査の材料を得ることは到底望むこと能はずと雖も、當國海岸地方は氣候の溫和なる關係より自然輕家具を著好するの傾あり、且つ此國內地は一體に交通不便なれば「グイヤナ」家具の如き比較的輕量にして且螺釘にて仕上げ取外しに便なるものを需要すと言ふを得べしと信ず、序ながら特に製造家の注意すべき點は、秘露國の如き晝夜氣溫の差大ある所にては、日中運搬の際太陽に照らされたる後、夜間急に冷氣を受くる時は家具の屈曲せる部分が元形に復歸するの恐れあることとなり、同じく歐洲製品にして、上等品下等品の別あるは、畢竟此點に就き研究の届けると、然らざるとに因るものにして、幾年月間使用するも、其形狀に變化を來さざる上等品を製作し得る工場は歐洲中僅かに一二を數ふるに過ぎずして、米國品の如きは到底學び能はざる所なりといふ。

今當地に於ける重なる輸入商を掲ぐれば、

- W. R. Grace & Co. 米商
- Duncan Fox & Co. 英商
- H. M. Beansire & Co. 英商
- Ludowieg & Co. 獨商

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

第七拾四號	卸賣値百十ソル	小賣値百十六ソル
第十八號	同 百ソル	同 百五ソル
第十四號	同 九十五ソル	同 百ソル
第二十七號	同 百ソル	同 百六ソル
第五百二十一號	同 百ソル	同 百五ソル
(ロ) 栗皮色九脚組椅子	(長椅子二、肘付椅子三)	
第二十一號	卸賣値七十ソル	小賣値七十五ソル

而して參考の爲め家具の(最近三箇年間)輸入額を示せば左の如し。

(一) 家具 (總て曲木家具なる名稱の下に輸入せらるる物)	千九百九年	千九百八年	千九百七年
獨逸	三、七五〇	一、四三〇	一、六〇〇
白耳義	二、四〇〇	一、五〇〇	一、七〇〇
米國	一、五〇〇	一、〇〇〇	一、二〇〇
西班牙	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
佛國	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
英國	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
香港	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
伊太利	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
總計	六、六六六	三、三三三	三、三三三

(二) 椅子	千九百九年	千九百八年	千九百七年
獨逸	一、七〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
佛國	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
米國	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
佛國	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
英國	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
總計	五、七〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

Maherbe & Co. 佛商
S. G. Kikutani & Co. 日商

終りに輸入家具に對する當國新關稅率を示すこと左の如し
木製家具

(イ)戸棚、机、書棚、洗面臺、卓子、簞笥、痰盂、燭臺、等普通の木製家具にして他の分類に入らざるもの

總量一キロに付 十、三 仙
(ロ)前項の家具にして「マホガニー」種、檜、胡桃樹、紅木、檀香水其他の上等木材を以て製したるもの
總量一キロに付 三十四 仙
(ハ)曲木細工「ヴィヤナ」と稱する椅子類
總量一キロに付 二十五 仙
(ニ)衣服帽子掛、置物臺、隅棚、小卓子、寫真棚、樂譜棚等
總量一キロに付 六十七 仙

露 國

(四十二年六月十五日附在莫斯科帝國領事館報告)

千九百十七年より同九年に至る三箇年間歐洲國境を経て露國へ輸入せし曲木家具類の數量及價格「露國稅關年報」に據るは左の如し。

品名及年次	一九〇七	一九〇八	一九〇九	一九〇七	一九〇八	一九〇九
木製指物又は轆轤細工品にして漆を施さず、又は磨きを爲さざるもの	五七、〇〇〇	六二、〇〇〇	六二、〇〇〇	三三、〇〇〇	三二、〇〇〇	三二、〇〇〇
寄木細工の漆を施し又は磨きを爲せるもの、山毛櫸製曲木家具にして飾無きもの及其他	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇
木製各種器機器具の一部	一四、〇〇〇	一六、〇〇〇	一八、七〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇
山毛櫸製曲木家具壓搾又は焼付飾附	五百布度以下	五百布度以下	五百留以下	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
木製彫刻家具金塗其他	九、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
鏡又は繪畫と分離し難き額縁にして五十平方「ウエルシヨフ」以上のもの	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
金屬飾又は象眼附屬の各種の細工品	二、〇〇〇	二、〇〇〇	三、〇〇〇	七、〇〇〇	六、〇〇〇	六、〇〇〇
皮又は織物張付木細工品	四、〇〇〇	五、〇〇〇	七、〇〇〇	一四、〇〇〇	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇
同上各種金屬飾附	五百布度以下	五百布度以下	三百〇〇	一三、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
計	一四、〇〇〇	一六、〇〇〇	一八、七〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇
最近三箇年間指物又は轆轤細工品を露國へ輸入せし重なる國に就き其輸入額を示せば次の如し。	五、四〇〇	二、八五〇	三、二五〇	三、二五〇	三、二五〇	三、二五〇

國名及年次	一九〇七	一九〇八	一九〇九	一九〇七	一九〇八	一九〇九
英 國	六九、〇〇〇	七九、〇〇〇	七〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇
獨 逸	二九、〇〇〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	一七、六〇〇	一七、六〇〇	一七、六〇〇
奧 國	一五、〇〇〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇

以上三箇國以外の國よりの輸入額に就ては露國稅關年報は之を示さず、又是等三箇國に就ても單に指物又は轆轤細工品とのみ掲げ、其詳細を表示せざるに就き、前表には唯是等諸國よりの輸入總額のみを掲げたり。

露國に於て需要する曲木細工家具は、各種の椅子、机、箆笥、棚等千差萬別なり、其大部分は露國製品にして外國殊に伯林維納等より家具を輸入す、其目的は概ね其意匠を模倣するにありと、是れ蓋し露國關稅の高率にして外國品の不廉なるは以て顧客を呼ぶ能はざるに由る、價格の如きも、近年勞銀の昂騰と共に漸次騰貴を告げ、數年前の小賣相場は今日の卸賣直段となりしなり、以て勞銀昂騰の趨勢を知るに足らん、尙當地家具商店「ユラソフ」に就き其定價表を得んと努められたるも、同商店には定價表無しと申出でたるを以て之を得るに由なし、尙同商店主は意匠の日本人に模倣せらるゝを深く慮り居たり、當地に於ては目下「デカダンス」(Decadence)式の家具流行し居れり、賣行は年中を通じて有れども、其最も盛なる卸賣にありては晚春初夏の季とし、小賣は初秋八九月の頃とす、露國關稅率は總て從價稅率にして、從價稅率に非ざれば露國に我商品を輸入せんとする者は其製品の堅牢を期する

海外諸國に於ける曲木細工の需要状況

は固より論を俟たざる所なれども、其の度を越えざる範圍に於て可及的輕量の品物を製造輸入する方得策なる可く、又加工品に就ても其裝飾の如きは關稅率適用の關係上簡單なるを尙ぶ、例へば今家具類に就て見るに下記露國關稅率法の示す如く、指物又は轆轤細工品にして漆を施さず磨きを爲さず又何物をも貼付せざるものは露國關稅率(歐洲國境に依るもの)第六十一號第一項に依り稅率は一布度に對し僅に一留五十分を過ぎざれども、革皮又は織物を巻付け或は貼付したるものは同號第五項に依り實に十八留の高率を賦課せらるゝなり、されば本邦品の如きも出來得可くんば粗造の儘輸入し、露國內に於て加工すること策の得たるものならん。

今參考の爲め露國國境に依る輸入關稅率にして木製品殊に家具類に對するものを示せば左の如し。
歐洲貿易に依る關稅率第六十一號
木製品但し特別の名稱の下に輸入せらるゝものを除く。
(一) 第五十八號第一項に掲げたる木材(樺(Betula) 山毛櫸(Ergus) 樺(Vitulus) 白山毛櫸(Carpinus betulus) 樺(Quercus) 木(Pinus) 木(Salis) 樺(Ulmus) 山毛櫸(Acer) Platanoides) 葉楓樹(Tilia) 樺(Populus) 松(Larix) 赤松(Alnus) 白松(Copulus) 銀松(Abies) 松(Pinus) 白松(Populus L.) 桑皮(Fraxinus) 等謂ふより製したる指物又は轆轤細工品に

して漆を施さず磨きを爲さず貼付又は被せ木を爲さざるもの及び靴用木釘は一布度に對し一般税率一留五十哥獨逸との協定税率九十哥。

(二) 第五十八號第二項に依り課税せらるる木材(本號第一項に記載せるもの以外一切の木材を指すなり)より製せる指物及襪細工品及被せ木製品(貼付被せ木細工を含む)但し漆を施さざるもの及び磨きを爲さざるものを含む一切の木材より製せる指物又は襪細工品の漆を施せるもの磨きを爲せるもの又は一種以上の色彩を施せるもの(但し繪畫あるものを除く)にして貼付又は被せ木を爲したるもの並に紙貼付を爲したるもの山毛榉製曲木家具の組み物又は覆ひ物無きものにして紙立てたるもの又は分離したるものは一布度に對し一般税率四留獨逸との協定税率三留。

註一、特別に記載せられたるもの以外の小形の木製磨製品にして一個の重量一「フント」又は其以下の製品に對しては本號第二項を適用す。

註二、木製器械又は器具の一部に對しては左の税率を適用す。

(イ) 本號第一項に記載せる品目に該當する物は一布度に對し一留十五哥。

(ロ) 其他一切の物(奉附、貼付、又は嵌入したる物を含む)は一布度に對し四留。

(三) 木製彫刻品(但し本號第四項に掲げたるものを除く)の繪畫を畫きたるもの金塗、銀塗、又は青銅を以て飾りと爲せるものは一布度に對し一般税率十二留獨逸との協定税率八留。

註一、以下に掲ぐるものは本項記載の税率を適用す。

第百七十七號第三項(紙及板紙にして金、銀、青銅、壓搾、彫刻、模樣、圖畫、繪畫、飾縁、紋章、裝頭字の裝飾を施せるもの寫し繪、紙製封袋、紙造花、紙製圖書用形紙、紙製洋燈傘、其他紙、板紙等の模樣あるものを謂ふ)に依り及各種非金屬類として課税せらるるものを除き、壓搾索、打固めたる紙(「パチエ、マシエ」及「カルトン、ビエラ」よりの一切の製品、並に摺付又は繪畫印を刻せる又は壓搾飾付の一切の木製品及木材に嵌入して浮模樣を刻せる黄石灰にて被ひし木製品但し以上に掲げたる一切の製品が木製彫刻又は襪細工品たることを顯著なるとき。

註二、鏡縁の鏡と分離し難きものにして一個の大き五十平方「ウエルシヨフ」以上のもの及無税通關可き繪畫にして其類縁附屬し是等を各別に重量を計る能はざるものは長さ「アルシン」に對し四十五哥の關稅を課す此場合に於て「アルシン」未満のものは「アルシン」として算す他の一切の場合に於て縁と分離し難き物に對しては其重量に従て課税す。

本項の除外例、山毛榉製曲木家具の刻付壓搾又は摺付飾あるものにして本號第三項第四項又は第五項に該當する工を施さざるもの(組立てたるものと分離したるものを問はず)は一布度に對し與獨逸との協定税率六留七十五哥。

(四) 銅、銅合金又は他の金屬を以て裝飾を施し又は木材(「バルケチン」を除く)銅、鋼鐵、眞珠貝、象牙、琥珀及び其他のものを以てしたる象眼又は嵌入を爲したる指物、襪及彫刻細工品(但し物品一個の重量三「フント」以下にして第二百五號に依り課税せらるるもの)各種の小形品、化粧品及玩具類に對する關稅率を謂ふ)を除くは一布度に對し一般税率十八留獨逸との協定税率十五留。

註、把手、環、釘脚、車輪及其他の物は銅又は銅合金の裝飾と看做さず。

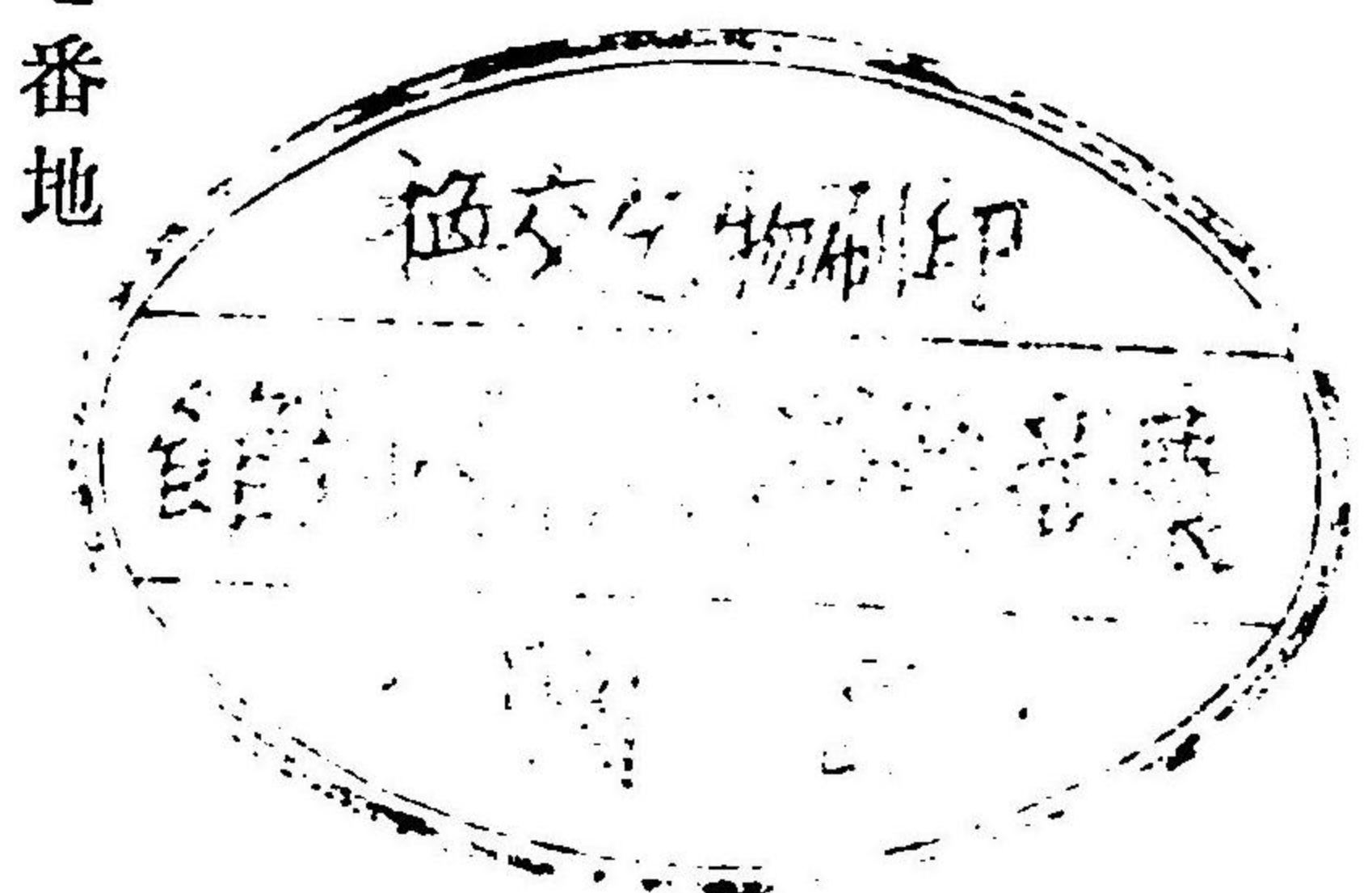
(五) 木製品にして皮革又は織物を奉付け又は貼付したるもの及び之を組付けたるものは一布度に對し一般税率十八留にして獨逸との協定税率十五留。

註、本號第五項に掲げたる物品中本號第四項中に包含せらるる木製物品に對しては第五項に掲げたる關稅率より百分の四十多額の關稅を賦課す。

第四回商品改良會報告(終)

明治四十五年二月二十日印刷
明治四十五年二月二十二日發行

農商務省商務局



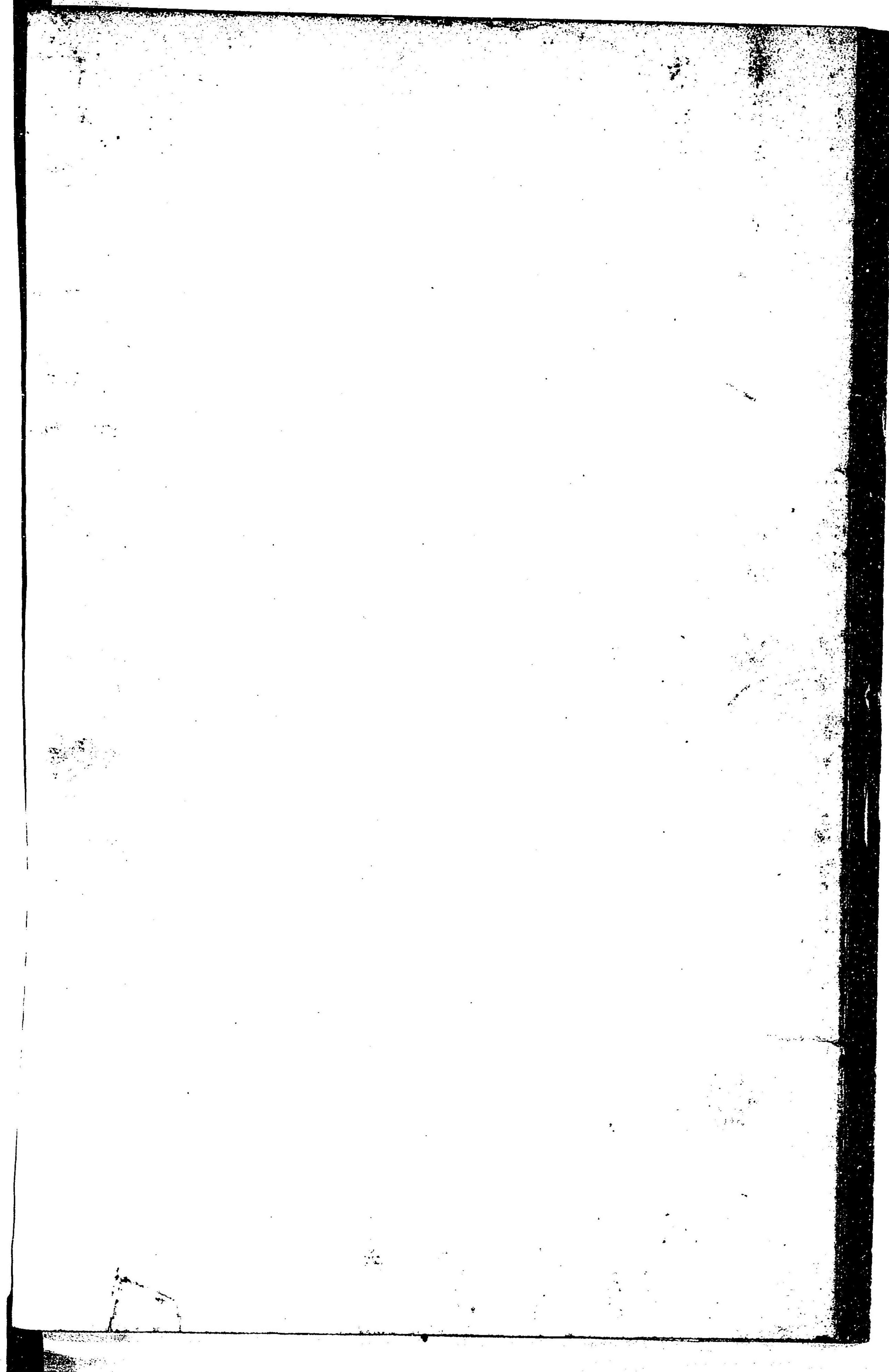
東京市芝區濱松町一丁目七番地

印刷人 松本魁

東京市京橋區宗十郎町十五番地

印刷所 會社資東京國文社

14.21
280



14.21
280

043472-000-9

14. 21-280

商品改良会報告 第4回

農商務省商務局

M45

BDL-0447



